京城日報

定價 一部金五錢 一ヶ月郵税共前金九十錢 三ヶ月同二圓六十錢 六ヶ月同五圓十錢 一ヶ年同十圓

廣告料金 五號活字一行金一圓三十錢 四號活字一行同一圓六十錢

發行兼編輯人 泥谷良次郎 印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話長六千九番一、長六千九番二 振替京城三〇〇番

京城日報

大正十年を送る

[illegible]を異にした悲喜憂樂の感[illegible]を併せて人々の想像を促してゐる[illegible]なる變動の際に雄姿を現はすもの、皇太子殿下の御渡歐と原首相の遭難と攝政宮殿下の御就任と華盛頓會議との四事である。

皇儲の海外御巡行は我國に於ては實に破天荒の盛事であつた。それだけに危惧を懷く者も少くなかつたが、百八十五日間の御旅途に些かの異變もなく、大戰後に於ける歐洲の文物をも仔細に御觀察遊ばされ、西歐諸國の元首との交歡には我皇室との情誼を鞏うし玉ひ、諸國の民衆との隔意なき御接近にて我國民との友情を溫めしめ玉うた事は、七千萬國民の感激に堪へざる所である。建國以來東海の一隅に雌伏してゐた日本は[illegible]國以後列國と交を訂して孤獨の[illegible]を脱してはゐたものゝ、偏頗と[illegible]が親しみの足らぬやうな[illegible]によつて列國との交歡が十二分に完成されて、今日は孰れの點から見ても我國運に相應した交際上の地歩を確保するやうになつた。是れ偏に聖上陛下の御盛德と皇太子殿下の御英邁の致す所であつて國民の感激措く能はざる所である。

原首相の兇變は實に意想の外である。世間には國民思想の惡化の表象として悲觀する者もあり攻擊の材料に用ふる者もある。之を以て社會の一部に不健全なる思想の存在する證跡とすることに異存はないが、直に以て國民思想の惡化の表象とするのは大袈裟である。吾々は斯かる兇變の生じた事を聖代の一大恨事とするけれども、我國民の思想は世界中孰れの國民の思想よりも決して危險でないことを信ずる者である。

原首相の兇變は實に聖代の痛恨事であるが、吾々は偉人の横死を哀惜するの餘り、之によつて自覺すべき一事件を閑却するのである。政府黨の總裁で內閣の首班たる人物の横死は固より重大事件であつて、政黨政治や內閣の運命には至大の影響を及ぼすべき可能性を有するけれども、之を大觀すると日本國民の消長に對しては差したる影響を及ぼさなかつたのである。幼稚なる國に於ては大臣宰相の死亡が時として其國の運命を左右することがある。成長した國では其國の運命は國民の實力の上に懸つてゐる。原首相の兇變の爲に左と云ふ程の變動を惹らなかつたのは、我國が既に成人になつてゐる證據である。もう國際の出來事に對しても以前のやうにビクビクする必要はない。如何にすれば日本は滅亡するとか、どうせねば國家が危險であるとか中學生の作文見たやうなことを何時までも云つて居るべきではない。日本は既に成人になつてゐるのである。

攝政宮殿下の御就任は申すも畏き極みである。吾々は聖上陛下の一日も速かに御平癒遊ばすやう祈願し奉ると共に攝政宮殿下の御英邁にましますことは、陛下の宸襟を安んじ奉るに足るべく同時に國民をして聖上の御親政と微塵の相違も感ぜぬ程の大安心に任せしめ得るのである。

華盛頓會議は今尚ほ繼續進行中である。其成果に就ての總斷定は之を他日に譲るが、日英米の主力艦の比率承認と日英米佛の四國協約とは歷史の大成績とするに十分である。此二大事件の影響を今日から精確に測定することは固より容易の業ではないが、軍備縮小の程度と同等とは行かぬまでも、平和的な文化施設や經濟的の發展計畫の今後一層活潑となるべきは疑ひを容れぬ。太平洋に關する四國協約の結果は東洋の天地に風浪の響を輕からしめ支那の自覺も餘り久しき歲月を要せぬであらう。朝鮮の民心も更に一層の靜謐を觀るに至るであらう。

今春以來の財界の打擊は實業界に於て多少の犧牲を餘儀なくした。之を當時の實業界に就てのみ考へると一つの災厄と稱すべきであるが、大戰[illegible]に乘つてゐた財界が健全な常態に復歸するにはあの位の事は固より當然である。我國が一個世界の物價騰貴國たる以上、一二年の變動の襲來は今後絕無でない事を豫想して置くべきである。

大正十年は洵に多事なる歲であつた。悲喜憂樂の波浪を凌いで日本は益々大海に乘り出した。どんな怒濤にも屈せず怖れず乘り切つて進むのが日本の使命である。退嬰は死の途である。進取は生命の法である。國民の光榮は唯前方にのみ存してゐる。

世界平和の理想【八】

ウエルス氏の著書を讀む

蜀吟子

戰爭は怖るべきものである、戰爭といふ事が無くならねば人間の社會は滅びる、吾人は軍國主義者を驅逐しなければならぬ、同時に吾人は過度なる私有權を廢止しなければならぬ、是まで人類は鬪爭、復讐、虛榮、恥辱、野心、貪慾に汚れた歷史に惱息し、未だ清新快適の空氣を味はいないのである。未だ擴大された世界の自由を知らないのである。

世界的に統一された人類社會に於て吾人は總ての創造力の下に不羈不絆に[illegible]くやうな狀態を去り吾人の性質天分に應じて自由に計畫的に創造的に働くことができるであらう、此の新なる社會には人間の苦役といふものがなくなり、機械に使用される自然力が苦役を助けることになるだらう、若し人間の勞役が到底避くべからざる場合には平等に各人が或年期間又は[illegible]を義務として奉仕すべきである、苦役の爲めに或一部の人間の全生涯を犧牲とし不遇の境地に沈淪させるやうな事がないであらう。

職業的軍人が居なくなり、[illegible]の役人が居なくなり、教師の數が殖えて多數の警官や司獄吏が廢せられ、衞生設備の普及によりて病院の數も減り看護婦や附添人が餘り要らぬ事になるであらう。さりながら之を以て將來は冒險的仕事が減少するといふ事はない、例へば新發見其他の目的による海洋の征服には益々頑丈な男子を必要とし空中には益々勇士を必要として來るであらう。

而して人類は動物世界に對して新な興味を以て臨み從來のやうに無用に禽獸を殺す事なく、今日野獸として見付かり次第殺戮する事なく之を保護し之れを馴らし之れをして人類の爲めに伴侶たらしむるであらう。新しい人類世界には矢張り山もあり海もあり森林もあり平原もあり、荒野の風は吹くであらう、併し最早人類は敢て惱み敢て怖れ敢て擬くことなく純圓の生活を樂しむであらう。

人類を一個の社會に繰込める事はたゞ一通りの社會を作ると云ふ意味でなく、むしろ相揃つた社會を作る事に外ならぬ、吾人が到達すべき社會は現在の社會よりも一層混成的な一層多樣な又一層興味ある社會であらう、一の型にはまつた社會は過去のものたるべきである。

‖ ‖ ‖

以上はウエルズ氏の記述中より摘出し不完全ながら抄出した要領である。簡略に記した氏の本旨を傳へんと欲して明瞭を缺く處もあらうと思ふ、此點は讀者の諒恕を乞ふ【完】

言論界

所謂廿一個條問題

【國民】所謂二十一ヶ條の改訂と廢棄とは國內に一部の反對はあるが是れは事實必ずさうあるべき事で日本其方が利益である改訂と廢棄とを混同する向もあるが不用となつた部分を除き必要な部分を保留しこれを双方の協議に依つて一の形式に改訂し其代り以前の條約を廢棄する事である其全體の廢棄を迫つたり其中の租借地や鐵道に關する事まで反古にせんとするのは不可能である我國も租借地や鐵道の如き重要なものは改めてこれを確保する事と不用となつたものと餘り必要でないものを除く事にすれば多くの損失はない之によつて支那の反感を一掃し日支親善の爲に一つの障碍を除く事にもなる今からでも我全權が如上の修正に就き華府會議終結後日支兩國間限りで協議を開始する意思あるを聲明して此上華府會議を煩はせざらんことを望む

外交當局批難の弊

【中央】從來我國では外交上の重大事件ある每に當局者を非難攻擊する今度の華府會議に對してもソロソロと始まつた樣であるが、今度のは甚だ眞相明白で批難攻擊に就ては何人も反對し得ない所である[illegible]中も此根本義は非難する事が出來ないので只枝葉問題に就て批評を試みるのみである彼等が如何に大言壯語しても其實質は皆無であつて之を言ふものも不眞面目、之を聽く者も同じく不眞面目であつて折角の熱辯も大道觀人の緣日興行に對すると同樣で甚だ氣の毒千萬である

生活改善の道程

【中外】我國民の生活改善の氣運は將に熟しつゝある併し仔細に問題を考察すると其內容は頗る多岐多端で複雜を極めて居るので直に改善の必要を痛感し拒否すべからざる要求を生み出した以上は如何にして生活改善の道程を步むべきかゞ肝腎な問題で之が解決法として宜しく現實的なものと理想的なものと換言せば即時實行し得べきものと永遠の對策に待たなければならぬものと截然區別し前者は著々之を實行し後者は周到なる用意計畫の下に徐々と實現を期すべきであると信ずる

軍備縮小は好箇のクリスマス進物

【ジャパン、アドヴァタイザア】世界大戰後の經濟は尚ほ依然として財政產業政治の難關は免れない。人類の生活は一層困難になつて大戰前ほどに安易な生活をなし得る者は殆どない、世界は一層貧乏になり社會的不安は益々濃厚になつてゐる。我等は是等の難關を切り拔ける爲めに勇氣と先見と坦懷とを必要とするアーノルド、ベンネットは云つた『是迄は[illegible]でなければ[illegible]督教徒は基督の名によつて相殺戮せねばならぬ。坊主は一日十八時間勞働せねばならぬ、是が即ち人間天性の結果であると考へられてゐたが。人性は變化する歷史は人性の變化を證明する、戰爭は人類の常識に反して戰備は他日必ず人類の物笑となつて存在を失ふに相違ない。我等は則今之を試みねばならぬ、人性の變化し得るや否やは直に證明が出來る』と[illegible]まつた。其成果は[illegible]以前の豫期よりも遙に廣大で世界の海軍計畫の九割を廢棄せしめた、日本が[illegible]ひ切つたら十割の廢棄も出來たであらう、十年間の海軍休日は製造能力の破産を來し、期限後は製艦不能に陷るとの主張があつた、是が却て我等の熱望する所である。製船事業の復活せしむる必要は斷じてない。製艦能力の消失の程度は日英米三國同等で一國の不利にはならぬ、軍備擴張の危險はあるが軍備縮小の困難よりは遙かに輕小である。我等は此困難に面して突進すべきである。世界公論の力を以てすれば大砲の發射を防止することは十分である。華盛頓會議は泄洩たる世界に希望と信仰とを復活することに貢献した、是世界に對する好箇のクリスマス、プレゼントである。

雜誌抄

▲落穗籠 (一)ダイヤモンドが初めて發見されたのは印度である(二)月は每秒三・三五〇呎の速さで動いてゐる(三)蠅の步くのは、その大きさに比例して考へると、人間の走り得る速さの十三倍である(四)英國で造花事業に從事してゐる者の數は、一萬人とのこと(五)昨年末に於ける佛蘭西の貯蓄銀行に於ける預金額は十億圓(實生活)

實業之日本新年號

現代青年處世の新目標……帆足理一郎
(一)人格創造の努力……帝國大學教授 大島正德
(二)社會的良心の自覺……帝大教授文學博士 深作安文
(三)職業の意義に徹底せよ……東洋大學教授 中島德藏
(四)天下第一宗へ進め
現代は斯くの如き青年を要求す。青年の行くべき道を數へ有望なる將來を誤らしむこと無からしむ。青年必讀の文字

國民の轉換方向と新理想……社長 增田義一
國民は今や一大轉機に際會して居る。途に新理想を揭げて上

社會と自分を護る武器……法學博士 浮田和民
青年の性慾と其思想……醫學博士 永井潛
文化生活と私の經濟……[illegible]

十一年度財界豫測
(一)世界の大勢と我經濟……[illegible]
(二)財界豫測と其對策……[illegible]
(三)昨年より景氣が來る 本年は景氣か?不景氣か?人々も本記事を見て後に計畫せよ

軍備縮少で浮かぶ財源處分案……百名士の回答

興味津々たる新年の讀物
お正月の食物の新しい說明
戊歲のお正月に……醫學士 櫻田十次郎
愛犬家列傳……ニコニコ山人
(長篇小說)青木木米
建築大家の觀た家相と運命……伊東忠太
歐米の實驗者に人相の應用
歐米視察實業團員らのたより
小作問題歸趨……中澤辨次郎
私有地を小作人に分けた篤志家
消費組合の缺陷と改善策
正貨二十一億圓論
一年間に一億圓の利益
精力增進新の副食物
隱れた見込みある商業
私を叱つた先輩褒めた先輩
歐米實務界に使用人能力測定機
外國技師工場の破產を救ふ實例
懸賞千三百圓『青年の歌』募集
懸賞募集「現代青年處世標語」當選者發表

新年特別號定價六拾錢 送料三錢◆一ヶ年八圓四十錢◆東京京橋實業之日本社 振替東京三二六

不健康ニ付年賀ノ禮ヲ缺キ申候
黃海社 渡邊定一郎

喪中ニ付年末歲首缺禮致候
大邱府 吉田英三郎

日曜不休 月曜休
京城府太平通二丁目 李王職美術品製作所
電話二一八番二一九〇番 振替京城六四七番

硝子製品ハ畑ニ限ルト御見止メノ上御用命成被下度品ハ質勿論ノコト以誠意確實ト迅速ヲ旨トシ極安價ニシテ御用達致シマス
京城古市町 畑硝子製造所

主婦之友 一月特大號
結婚及離婚號

▲前號は忽ちに賣切れとなり讀者諸氏に御迷惑をお掛けしたことをお詫び致します 本號も發行前より非常に評判でありますからどうぞ早速お求め願ひます▼

夫として何ういふ婦人を望むか 妻として何ういふ男子を望むか

男女結婚に就て一番大切な要件を經驗者の立場から深刻に觀察したもので無經驗者の空想的結婚生活と相違するものがあります結婚せんとする男女の必讀すべき大讀物です

好きな男と嫌ひな男…(山田わか)
須基子・時子の樣な女…(沖野岩三郎)
純日本的の女を望む…(生方敏郎)
女を生かし得る男を…(埴原久和代)
明敏な頭腦の所有者…(宮田脩)
妻を理解する男子を…(小口みち子)
好きな男性十五ヶ條…(△△夫人)
ほんたうの妻に對する要求も良人に對する要求も結婚生活の門をくゞつてわかります。未婚の男女は經驗者の聲をどうぞお聞きなさい

◇失戀に惱む婦人の爲めに……(賀川豐彥)
「主婦之友」愛讀者のために、特に賀川氏が新年號より引き續き執筆してくださる大讀物であります。本號に揭載したものは、己が命をかけて愛した戀に破れて惱み苦しみ、戀愛の結果遂に生命をも捨てようとまで覺悟した若き婦人のために書いた四十枚の長文の『慰安と煩悶』であります。「……私にいはせるなら、戀愛に敗れることは盲目な結婚をするよりも、勝利に近いと思ひます……」と先づ初に明言して、失戀した時の心得や、戀するものは強くあらねばならぬ理由を說き それでも失戀したときは如何に生きて行くべきか、その方法まで細かに敎へ導いたものです。これを『戀愛の福音』として讀者諸姉におすすめいたします。失戀に惱む婦人ばかりでなく、男子も亦必讀すべき大讀物であります。

◇芝居で見た『出家と其弟子』……(松田鶴子)
倉田百三氏の脚本『出家と其弟子』が、舞臺協會の人々によつて帝劇で演ぜられ、近來にない大入をつづけました。これはそのさきに見た舞臺上の『出家と其弟子』を、恰も芝居を見るが如くに讀者に傳へようと、苦心して書き綴つた五十枚の長讀物であります。實際に芝居を見た方は誰もが、こんなよい芝居を見たことがないと、感激に滿ちた讚辭を捧げました。それほど有名であつた芝居を、……しかも宗よりも深い親鸞の信仰と、限りもない人間性の惱みと、戀愛觀とを味ふことのできる唯一の芝居を……不幸にして見ることのできなかつた方へ御紹介にお傳へするものであります。『出家と其弟子』の讀者はいふまでもなく、芝居好きの方も、門徒衆の方も、ぜひとも御一讀くださいませ。

離婚となつた婦人の淚の告白

離婚は婦人にとりての最大恥辱にして最大不幸であります。この不幸のドン底に陷ちた人が悲しい體驗を物語つた淚の告白は同じ悲しい境遇にある人々のために何よりの好指針

◇狂夫に嫁いで悲慘な離婚をなし幸福な再婚をするまでの告白……(筑紫女)
◇愛し得ぬ夫と別れて罪と淚の悲しい生涯を辿りたる私の身上……(かへで)
◇夫や姑の虐待を受けて十年同棲の末に離婚した私の告白……(小百合)
◇五人の子の母となつて離婚され薄命に泣いた私の幸福と成る迄……(さよ子)

◇自由結婚と自由離婚……(谷本博士)
◇開運の遲きを歎く友へ……(石川武美)
◇肺病患者の空氣療養法……(原榮博士)
◇斯る婦人は妊娠を避けよ……(川添博士)
◇洋式食卓作法心得百條……(本誌記者)
◇泥棒退治と豫防の心得……(前田警部)

家庭實務記事
◎赤坊に湯をつかはせる新式方法
◎淺草海苔は何うして作るか
◎誰にも出來る描更紗の製作法
◎廢物利用で出來る美しい手箱
◎理想的の男女子供室の設備
◎防寒用の赤坊スエーターの編方
◎羽織の衿を上手につける呼吸
◎便利な湯タンポと懷爐の研究
◎寒さ時に喜ばれる溫かい飮み物
◎お正月の手輕な客膳料理
◎冬に喜ばれる自慢の惣菜
◎主婦を手傳ふ家政婦會の紹介

錦紗大幅風呂敷無代贈呈 懸賞方法本號發表

「主婦之友」の月二回發行を記念して、愛讀者諸姉に[illegible]無代贈呈いたします。記念品は全部特製ものみで、本誌の前號と本號との三色版口繪の[illegible]してあるやうに、廣非過吉氏の新意匠に成る藝術的のものであります。一流の專門家の苦心になつたものです。[illegible]詳細は本號の誌上に發表してありますから、どうぞ至急に御覽くださいませ。

贈呈總數五千枚 詳細本號に發表

◇長篇小說 破船……(久米正雄)
忽ちにして文壇の視聽を集めた問題の創作で久米氏の自傳小說です
◇海外小說 嘆ける曙……(三上於菟吉)
若き男女の血を沸した純潔なる戀愛小說で本號より揭載
◇諧謔ぐう小說たら道中記……(佐々木邦)
本誌獨特の新讀物で全くユーモアに富んだ傑作であります
◇懸賞小說 過ぎ行くもの……(湯淺實吉)
賞金壹千圓の懸賞に當選した小說で哀しき戀を描けるもの

金四拾錢(郵税二錢)(每月二回發行)▲六册前金二圓四十錢▲十二册金四圓七十錢
東京市神田區表神保町(振替口座東京三七八六番) 主婦之友社

華盛頓會議

潜水艦割當交渉破裂す

潜水艦割當問題は佛國か依然として其の比率に對する主張を枉げざる爲遂に交渉は破裂せり

【華盛頓廿八日上田特約員發至急電報】潜水艦割當問題は佛國か依然として其の比率に對する主張を枉げざる爲遂に交渉は破裂せり

支交渉妥協の意あり

日本の態度強硬を極む

【華盛頓特電】山東交渉に關する日本政府の訓令は在華盛頓の我が全權に到着したるを以て該交渉は多分明日中日支全權間に行はるゝ事となり居れり日本政府の態度は强硬にしてこれ以上支那が讓歩せざる限り日支交渉は之を繼續するに由なし而して支那全權は更に北京政府に訓電を求めたる所北京政府の與論は折角英米の斡旋により直接交渉を開始したるものを今更交渉不調に了らしむる事を欲せず且右交渉決裂せば却て將來に重大なる禍根をのこすべきに依り此際出來得る限り妥協解決せん事を訓電し來れりと稱せらる

日本全權政府へ質す

【華盛頓特電】中總後の山東交渉案後策につき新なる訓令に接したる我が全權は政府の見解と必ずしも同一ならざるものあるを發見し一應の照會を必要と認め二十六日取敢ず意見を具陳し主要點を明かにするの手段に出でたりされば日支兩全權が會合せするまでには更に時日を要する事となるべし

支那關税引上討議

結局妥協案にて落着か

【華盛頓特電】極東分科會に於て支那關税引上問題討議され英國の七分五厘案につき討議したるが日米の主張は現率五分に止め夫れ以上の引上は更に時期を待つべしと云ふにあり右につき支那委員は各國現在の意見の相違は結局妥協案にて纏りがつくならんと樂觀し居れり

對獨賠償要求問題

【東京電報】英佛兩國間に於て對獨賠償要求問題に關し重大なる意見の相違ありとの說あるも今回非公式に發表せる所によれば此說は全然打消され居れり即ち今回のカーン會議は歐洲の經濟狀態と分離する能はず歐洲の經濟狀態は目下比較的安定し居るを以て必ずしも之を改革するの要なし然れども之をなさんとすれば他の列國と協力せざるべからずとの意見に一致し居れり目下英佛にては自國の實業家を會して其意見を徵する事となり居れり

北京政府合辦方針

【北京電報】山東鐵道交渉は日本の回收反對のため交渉行詰りとなれる北京にも公報達したるが如く外交部は元來合辦を最良の策とし回收は絶對不可能なりとの所以の訓電を發したるが支那代表は重ねて回收案を提出し外交部は小幡公使に內示したる關係上顏外交總長は迷惑し居れり

加藤全權病狀

【東京電報】海軍省發表野村大佐よりの來電によれば加藤海軍大將は十二月二十日より輕微の感冒に罹り發熱醫師加答兒の徵候あり療養の必要あるにつき會議出席を取止め室內にて執務しつゝありと云々

日本全權歸朝期

【東京電報】日本全權一行は(加藤全權は除く)多分來春早々春洋丸にて歸朝一月十三日頃桑港發同三十日横濱着の豫定なり

加藤全權歸朝期

【華盛頓特電】加藤全權は一月二十四日華盛頓を引上げ歸朝する由なりされば日本着は二月十日頃なるべし

追放刑議會提出

【東京電報】法制研究會にては名譽刑の外に追放刑を設け不良勞働者社會主義者等を追放せんとする法律を制定すべく第四十五議會に提出する事となれり

憲政特別委員會

日本本土包含に付き

【東京電報】憲政會にては二十八日午後二時三十分より本部に於て四國協約問題に關し特別委員會を開き田中(善)、江木、川崎、關和木、加藤(定)の諸氏を始め其他各委員出席協約中に日本本土を包含するや否やに就き協議したるが右は飽く迄外務當局を糾問したる上本土を包含せしむるを要領とせず若し本土を

佛答禮使接伴員

【東京電報】來春早々佛國ジョッフル元帥來朝に付き二十八日宮內省より左の如く接伴委員の任命ありたり

陸軍中將 渡邊滿太郎
式部官 山縣 知春
陸軍步兵少佐 園部 和一
式部官 大久保忠順

佛國特派使節ジョッフル元帥接伴委員被仰付(各通)

村井少佐昇叙

【東京電報】本月十二日齊々哈爾にて匪賊の襲撃を受け遂に戰死したる村井工兵少佐に對し同日附左の通り特旨を以て位階昇叙の御沙汰ありたり(飯後藤大尉も昇叙)同樣一級昇敍されたり

陸軍工兵少佐從六位勳五等 村井孝二郎
敍正六位(以特旨位一級被進)

都市計畫費負擔

【東京電報】內務省にては都市計畫法第六條第二項により都市計畫實施のため利益を受くべき各道人民に對し工事費の幾分を負擔せしむべく之が負擔金徵收方法に關する省令を發案し二十七日の參事官會議に附議し山田都市計畫課長より說明する所ありしが東京大阪兩市に於ては之を大正十一年度歲入に計上する事に決せり

鮮台教育令審議

原則容認さる

【東京電報】臨時教育會議改正案は既報の如く廿八日午後一時より樞密院事務所に於て中樞院副議長以下委員七名鮮人參議代表者出席の上原案を議する所ありたるが結局具體案につき統一するに至らず年內は之にて打切り來春早々一二回委員會を開き緊急本會議に移すに意見一致し散會せるが元來中樞院側の原案に對する修正意見は鮮人參議共に原則を認むる事となりたるも其の名稱變更の件即ち從來の小公學校普通學校制を廢し全然內地教育令と相一致したる名稱を附し差別的名稱は一切打破して內地人鮮人間に於ける實際教育上に交際を來たす事あるを憂慮する當局者の註文もあり此間未だ妥協を發見し難き狀態なりと

四國協約の疑義

憲政會の外務訪問

憲政會の田中善立、永井柳太郎、齋藤隆夫、本常等の諸氏は政務調査會の決議に基き四國協約成立發表に關し二十六日午後二時より山中次官を外務省に訪問し約一時間に亘りて左記應答を重ねたりと

委員 四國協約の條文中に於ける屬領島嶼及自治領島嶼の字義に關する外務省の所見如何
次官 從來の解釋によれば此二字は共に本國を包含せざるを常とす
委員 併し米國々務卿ヒューズ氏は日本本土を包含するものとして上院に報告せり又英國のバルフォーア氏も同樣の解釋を公表したり然らば四國條約は極めて意義の曖昧なる文字を使用したるものと言ふべく將來之を適用するに際し日本の獨立國たる體面を毀損するの虞あり斯の如き曖昧なる條約を締結したるは日本全權の一大失態にあらずや
次官 我全權は右條約締結に際し英米佛の全權と何等かの諒解を得たるやも知れず目下問合せ中なり政府としては我本土を右條約中に包含すると如き訓令を發せしことなし
委員 嘗て英獨兩國は支那の領土保全に關し字義の曖昧なる條約を締結して後に爭議を釀したることあり今回の條約も亦禍根を將來に貽すものにあらずや若し我全權は只だ漫然と右の文字を用ゐたるものとせば政府は如何にする考なるか
次官 既に我全權が右條約に記名調印したる以上は政府としては之を是認するか其部分の批准を保留するか二途の中其一を選ぶの外なからん
委員 若し我全權が他三國の全權と何等かの諒解を得て右の文字を使用したりとするも幷は當事者相互の間の事に過ぎざるが故に後日の爲め之を明文にて追加し又は特に註釋を加ふるの必要なきや
次官 或は然らん其必要あるやも知れず
委員 政府は右條約中我本土を包含せしむるを大なる國辱なりと認めざるか
次官 幷は何れとも解釋し得らるゝ所なり現に米國にては日本の本土を包含したることは日本外交の成功なりといふ議論すらあり
委員 全然條約に依りて國土の安全を保證するが如きは日本を支那と同樣の地位に陷れたるものと言はざるを得ず今や支那さへも日英同盟の條文中支那の領土保全の文字あることに異議を申立て居れる程なるに非ずや
次官 支那は日英同盟條約の當事者にあらず日本は條約の當事者なるが故に夫は一樣に論ずるを得ず

現在正貨總額

【東京電報】大藏省發表十二月二十二日現在正貨總額は二十億九千二百萬圓にして之を去十五日現在に比すれば九百萬圓の減少たるが更に前年同期の二十一億八千三百萬圓に比すれば一億九百萬圓の減小を來たせり

朝鮮美術展覽會規定(三)

第四章 選等審查

第二十六條 等級を確定したる作品に付ては朝鮮總督は左の樣式に依り其の出品人に賞牌又は褒狀を授與す

第二十七條 同一人にして同一部に二點出品したる場合に於ては其の中優秀と評定せられたる一點に就てのみ等級を附す

第五章 賣約及搬出

第二十八條 陳列品は本會に於て其の賣買契約を取扱ふものとす出品人にして本會を經ずして賣買契約を爲さむとするときは本會の承認を經べし

第二十九條 陳列品を購買せむとする者は代金を添へて事務所に申出づべし

第三十條 即時に代金を支拂ひ得ざるときは手附を以て賣買契約を爲すことを得手附金額は代價の三分の一以上とす

前項の買主が閉會後七日以內に殘餘代金の支拂を爲さざるときは手附金は之を拋棄したるものと看做し當該出品人の所得とす

第三十一條 賣買契約を爲したるときは出品札に其の旨を貼紙するものとす

第三十二條 出品人に於て陳列品の代價を變更せむとするときは其の旨事務所に屆出づべし

第三十三條 出品人に於て出品及代金受領等の爲特に代理人を置きたるときは其の住所氏名を具し事務所に屆出づべし

第三十四條 陳列品は開會中之を搬出することを得ず

第三十五條 出品の搬出期間は閉會後七日內とす若し期間內に搬出せざる者あるときは本會に於て相當の處置を爲すへし

第三十六條 陳列品中賣約濟のものは閉會後前條の期間內に買主に於て之を搬出すへし

前項の場合に於ては代金受取證を提示し自己の買主たることを證明することを要す

第六章 觀覽

第三十七條 觀覽時間は開會中每日午前九時より午後五時迄とす但し都合に依り之を伸縮し又は觀覽を停止することあるべし

第三十八條 觀覽人は陳列品に觸るることを得ず

第三十九條 觀覽人にして秩序風俗を紊るの虞ありと認むる者は入場を禁止し又は退場せしむることあるべし

第四十條 觀覽人は係員の指揮に從ふべし(完)

華府だより

華府特約員 上田碩三

非公式の會見は行はれたが到底合同の所は中々捗らず、其後日迄は付きさうでなく、此の上は双方の言ひ分を全權に報告し、全權が國務卿ヒューズ氏に右の結果を移し此の裁斷を待つのみとなつて居る。此海軍問題としては何より先に各國海軍の標準を決定するのが最大問題なので未だ他の具體案には入つて居らぬ。

一方新聞紙はソロソロ鉾先を向け出して日本の修正案は海軍制限の基礎原則を破壞するものであると云はんばかりに書き立て出した、然し要するに交換した意見は發表されて居ないで具體的の論旨でなく日本が修正案を提出し如何にも無理を云ふて居る樣に書いて居る、何れ此の問題はヒューズ氏の手によつて相當公平に裁斷が下されるであらうと思はれるが、餘り無理な處置に出れば會議の前途に思はぬ一大暗礁となる憂ひがある。

海軍當局者となつて見れば如何に世界の大勢とは云へ、日本の樣な貧弱な國から海軍制限を斷行し之に依つて起る工業界又は個人的の問題を想ひ浮べれば、私情としては苦しい立場であるに相違ない、全權事務所の食堂でも『オイ世樓大きな聲では云へないがお互に飯の喰ひ上げだ』などと笑ひながら海軍の人々が每日一生懸命に自分の職を縮める協議をして居るかと思へば一種悲壯な觀に打たれる、東京から各新聞社の論調や、神戸日本勞働組合の聯合があるの、或は横須賀船渠會社が職工を解雇したのと種々報道が來る度に海軍問題の前途を思へば華府會議も何となく嫌氣な會合となるも無理はない。

陸軍側の制限は未だ具體的には何等問題となつて居らぬ、ブリアン氏が第三回の公開會議上で、佛國陸軍は國防上一步も讓れぬと論じ、颯然として佛國に去つて以來、陸軍の方は全く輕ぜられて居る、我が陸軍の武官は每日全權事務所の隣室で會議に對して可成り忙しさうに事務は執つて居るが、マア今度は遊びだと云ふた風で專ら外に氣樂らしい。

徐々として進行しつゝある華府會議も今後海軍問題として根本的な問題が解決すれば其他の具體問題、例へば日英同盟の問題、山東問題等が續々と提出さるべく支那側から二十箇條、山東問題を提出した際各國が如何に取扱ふか、二箇月、三箇月と遲々として進捗する狀態であらう。

鑛業令改正に就て(二)

西村殖產局長談

今回鑛業令中改正の理由に付き聊か說明しよう

一、高嶺土又は硅砂は共に朝鮮に於ける特產物であつて一は輸出陶器の原料となり一は硝子原料として著名のものであるから其の產業の發達の爲鑛業令施行當時にありては特に一般鑛物と同一の原則の適用を除外したけれども鑛業令施行後既に數年を經過したる今日に於ては著名の產地にして既に處分を了したるもの多く特に除外の必要を認めざるのみならず新に來產地發見に努力せしむるの必要を感ずるやうになつたので此際一般鑛物の鑛業出願の許否と同じく願書到達日の先後に依り許否することとなつたのである

二、鑛業權取得當初三年間鑛區稅を半額に改められたのは鑛業權取得當初の事業は鑛業の基礎的調査を主とするのであつて其間收利を期し難いのが通例であるから採鑛に着手せる鑛業に比して其負擔の輕減を圖る趣旨に出たものである故に改正令發布後に新に鑛業權を設定するものは發布の日より又既に鑛業權を設定したるものと雖未だ三年を經過せざるものに付ては大正十一年以降其の經過せざる期間內の鑛區稅を半減せらるゝのである內地に於ける試掘期間は二ヶ年であつて其間の鑛區稅は採掘の場合の鑛區稅の半額となつて居るが今回の改正は實質上內地の試掘制度との權衡をも得た譯である內地の試掘期間二年に比し朝鮮の鑛區稅負擔輕減期間を三年としたのは朝鮮は內地に比し概して交通の便開けざる等の爲作業上の困難が多いからである

三、『鑛業又は砂鑛採取の出願の許否に付同法第八條の規定に依らざる地域』とあるを鑛業令第五十八條中より削除することとなつたが該地域は舊韓國政府に於て發布せし舊鑛業法より傳來せし舊宮內府所屬鑛山と稱せしものであつて當時種々必要の理由ありて該地域及鑛物の鑛業出願許否に付いては一般鑛業出願許否規定の除外例を設け來り現鑛業令制定に際しても依然此除外例を因襲し來つたのであつた併し鑛業權の得喪の如き重要なる利害關係に對する決定は特種の必要なき限りは一般原則に從ふが當然であるから此際進んで除外例を撤廢し一般鑛業出願と同じく願書到達日の先後に依り許否を定めることに改められたのである但舊鑛業法の規定に依り鑛業出願を許可せざりし地域及鑛物即ち价州、新興、義州、价川及順川に於ては當時より政府に於て之が開發及利用の方法を研究中であるので其結果に依る處分に備ふる爲此地域に就ては從前の規定を存置せられた譯である(完)

勤勉性を鄕人に扶植したい

內地派遣面書記所感

咸興郡端川面書記宋秉德氏は既報の如く去る十月中旬より本月下旬まで佐賀縣東松浦郡役所及同郡古牧村役場に於て實務見習ひをなしたるが其所感として語つて曰く『內地滯在は八十日であつたが役所の人々に指導された事は今更申すまでもない事で實に感謝に絶えないのであるが其外一般の人々が

非常に親切 で有らゆる方面に便宜を與へられ豫期以上の知識を得たる上に滯在中を頗る愉快に暮しました中にも佐賀の鶴田主計課長は夫人が懇々招待されて親切に撥導された事なぞは深い印象として終生忘れられませんまた一般內地人の勤勉力行には深く感じました朝は未明に起き夜は深更まで孜々として

夫々家業に 勵めて居るこれが朝鮮人だと朝起きは遲くて起きると先づ此節なら溫突を焚付けそれから食事を濟ませ食事が濟んでも溫突で暫く溫まつて漸く正午前から仕事に取掛ると云ふ有樣であるが內地は朝起きると婦人達は食事の用意に取掛るが男子は食事の用意に關係せない婦人達は食事用意が出來ると一同が食事を濟ませ食事が濟むと直ぐ各々仕事に取掛ると云ふ風で只一人として無駄な時間を費して居る人はない老幼男女各々其分に應じて働いてゐるこれは吾々朝鮮人の最も大切な鑑として學ぶべき所だと熟々感じました今後及ばずながら鄕黨の人々に教へて此の勤勉力行性を植ゑ付けたいと考へます云々

公然蓄妾は社會道德を破壞す!

中樞院參議 柳基浩氏(寄)

今回中樞院會議に於て離婚の原因を法律を以て定むることを審理せらるゝに際し余は朝鮮に於ける蓄妾の風習を改革せんとし離婚の原因中に公然に蓄妾したるときは妻より離婚の訴を提起せしむるの規定を加へんことを主張したり幸ひにして余の主張に贊成するもの二人以上ありて之を議題と爲し愼重に審議したり然るに今日の朝鮮の事情としては大問題に屬するものゝ感を免れず故に余の主張は遂に否決せられたれど之が趣旨を明かにし一般社會に訴へ以て社會各位の御參考に供せんことを欲し玆に略述せんとす

朝鮮に於ては古代より蓄妾の風行はれ妾の身分を公認したり即ち妾は正妻より卑しき配偶者の地位に位せしめ妾の生みたる子は庶子と爲し嫡庶の區別を嚴にして妻と妾の間の別を正庶と區別するに止まるのみなりし之を要するに蓄妾は一夫數妻の制なりと云ふべし

日本內地にありても明治初年には一時法律上蓄妾を公認し、妻あるものは妾を蓄ふるを許さず二、同時に二人以上の妾を蓄ふること三、他人の妻を蓄ふることを禁制せるが設令世の進步に從ひ蓄妾を宗教及公の風俗に反するものとして之を廢止したりと云へり日本內地にありては刑法施行當時に至る迄妾なる身分を認めたるが刑法施行せらるゝに及び妾なる身分を認めず從つて民法に於ても妾の存在を認めざることゝ爲したり然るに民法に於ては妾の生みたる子を庶子と爲し私生子と區別せり此點に依れば民法に所謂庶子は日本古代に於て妾を公認したるの餘波なりと云ふべし

民法に依れば夫婦關係なき者の子は皆私生子なりと云ふべきに拘らず庶子として私生子と異る取扱ひを爲すは法規上蓄妾の存在を認めざるも實際に於ては妾の存在を認めたるものなりと云ふべし然るに日本內地に於ては公然に蓄妾する實際の狀況は公然に蓄妾したる者は殆んどなきに至れり

朝鮮に於ては蓄妾を禁制する法規なく朝鮮五六年以來より民籍取扱ひ例規及判決例は妾を認めざるも實際に行はるゝ慣例は妾を公然に蓄ふるものあり然れども法の公認を要するは正妻の夫婦關係は寧ろ法律關係よりも事實關係を重視するものなりと云ふべし例へば民籍には夫婦として記載しあるも實際に於て夫が妾を爲し本妻に對しては殆ど夫婦關係の實なきものあり

例令民籍取扱例規及判決例は妾を認めざるも實際に行はるゝ慣例は妾を公然に蓄ふるものあり然れども裁判所の判例に因り民籍取扱ひ例規に於ては蓄妾を禁制する法規なく朝鮮に於ける實際の狀況は階級の上下を通じ妾を有するものありて事實上蓄妾は依然として行はれたり而して朝鮮に於ける蓄妾の事實は極めて多しと雖も蓄妾を禁制せざるべからず夫婦の一方たる妻としては甚だしき殘酷なる行爲にして夫婦相互に生存競合の關係を紊亂し一家の平和及公序良俗に反する事實なりと云ふべし

と云ふべきにあらず故に現在朝鮮に於ける蓄妾の惡風は一男一女なる婚姻の本旨に反するのみならず社會に於ける正義人道に反するものなり

而して今日朝鮮人に對する離婚の原因を定むるに當り公然に蓄妾したることを離婚の原因と爲すは朝鮮に於て最も適切なりと思ふものなり即ち夫が妻あるに拘らず蓄妾を爲したるは夫婦相互に誠實を盡すべき義務に反するは勿論夫は既に夫婦の倫理の情義を無視したる者なるを以て之と婚姻を繼續することを欲せざるは寧ろ人情の當然なりとす而して夫が公然に蓄妾したる場合には妻をして離婚の訴へを提起することを得せしむること正當なりと云ふべし

西洋諸國は夫が姦通を爲したる場合にも妻をして離婚の訴へを提起することを得せしむるも東洋に於ては人情風俗自ら男女の間に差異あるが故に夫が姦通したる事實あるのみを以て離婚の原因と爲すは其當を得ざると雖も公然に蓄妾したる場合に限り離婚を許すは何等の弊害を生ずる虞なしと信ず

京城歲末市況

前年より不振

本年も早や餘日なきに至り市況次第に活氣を增し季節品の賣れ行きも漸く盛況を呈し來れども之れを昨年及び前々年の歲末に比すると非常の差あるは爭ふべからざるが如し今其業態店に於ける商況を聞くに二十日過ぎより俄に活氣を加へ來りたれ共何分上旬に於ける賣行き不振のものありしかば今後の需要增加するとも到底前年末の成績を擧げ難かるべく

歲暮贈答品 の如き物價高き時にありては識服の賣行き好く物價安き時にありては現品の需要多きを例とすれども本年は兩ながら賣れ行き概して激減したり又和装衣の註文少く印入り法被類の註文激退せるは著しき現象として擧ぐべきは呉服類其他一般に現金買多數を占め掛買ひ比較的少かりしことなり食料雜貨其他季節用品の賣行は何等昨年と變ることなく

相當の需要 を喚起し居れるが如きも其他高價品の出足頗る鈍く歲暮品の如きも贅澤なる向の贈答多く而も一般に手控へ勝なる狀況なるが如し一般に季節品の仕入狀況を見るに歲末市況の好勢を見越せるもの多く各自十分の仕入に比例する十分の賣行なきを謂ふものにして時に不況と云ふ程のことにあるにあらずと云ふものあり要するに京城は俸給生活者多き土地柄なれば

歲末の景氣 每年異常の相場を見ることなく本年末の市況も前年及前々年に比すれば多少の遜色ありとするも尙相當の景氣を示し居るものと云ふべく資金の回收は一部を除くの外大なる打撃なく圓滑に行はれ何等波瀾を惹起することなかるべしと觀測され居れるが如し季節用品の相場は前年に對比し莫大小類の一割毛物類の一割乃至三割を底落の主なるものとして其の他概して

高値を持し 季節向海產物の如きは約三割方の昂騰を示し漆器類は紀州もの三割平則及會津もの一割より一割五分方木製器具類亦小一割方の高値を唱へ居れり

普成專門學校認可

財團法人として認可方出願中なりし普成專門學校は二十八日總督より認可ありたる由同校は舊名を普成法律商業專門學校と稱せしが今回財團法人に變更すると同時に前掲の校名に改め高元勳氏を校長とし金祺兌氏を法人代表者として現任教授十名講師五名を聘し生徒三百名を收容するとの事基本金四十三萬二千圓にして重なる醵出者は金祺兌氏十五萬圓、天道教十萬圓、金冠培氏三萬圓、尹致昊氏三萬圓其他小額數名なりと

統營鑄物會社設立

陶山美質氏外數氏の發起に係る統營鑄物株式會社は創立を了したるが資本三萬圓にして鑄金其他一般の鑄造を目的とするものにて陶山美質氏社長に就任せり

納刊

本年は本紙を以て納刊とし新春更に新裝を凝らして讀者諸君に見ゆべし尙假頭の本紙は二日四日六日の三箇日休刊七日より平常に復すべし

東西南北

▼東支直通列車復活、東支鐵道當局は浦鹽政府の行動に不滿を抱き曩に其直通旅客列車の運轉を中止したが浦鹽にある聯合國鐵道會議では之を不當と認め、浦鹽政府と東支鐵道側との係爭問題は聯合國鐵道會議に於て審議すべしと決議し、東支側は近日中に前記直通旅客列車の運轉回復を承諾した

▼天城は給油船に變更、海軍協定に依り廢艦となるべき巡洋戰艦天城は其設計を變更されて、重油タンク船として主力艦隊の艦船に重油燃料を供給する給油船となるらしい

▼上海假政府の內情、朝鮮北道南原郡山內面吳世普といふ人は巧みに上海假政府に取入つて其內情を探つた彼の言によると、大統領の李承晩は實際獨立に忠なるものではなく、名と金とを得んが爲めにやつて居るもので現に華盛頓で妄動して居るが本家本元の上海では幹部間に齟齬を生じ假政府は最早何等の協力も無くなつて居ると

▲體育協會記念章贈與、大日本體育協會では創立以來十年間の水陸競技大會に新記錄を作つた各選手を表彰する爲め、記錄記念章を作つて來年一月十五日の新年會に東京神田如水會館で其授與式を擧行する筈だが受章者は總數百三十五名である

▼特務艦五隻至急建造、海軍では華盛頓會議に於ける海軍協定實施の曉に横須賀、吳兩工廠、神戸川崎、長崎三菱兩造船所で主力艦八隻の建造に直接從事してゐる二萬七千人が失業するのを緩ひ、來る大正十三四年度に建造すべき特務艦五隻を前記の工廠及兩造船所に割當てゝ建造を早める事に決定した、右特務艦の任務は重油輸送、魚雷沈陷等で其名は鳴戸、間宮、早鞆、長鯨

▼鐵鋼研究所獨立、純學術的研究所として世界唯一と稱せられて居る東北大學工學部附屬の鐵鋼研究所は今度文部省では十四萬圓の金を投出して大金城之に關り切つて居たが、今度文部省附屬から獨立せしめ大學直屬とし其組織內容を擴張する筈

▼犯罪者を確實に知る法、犯罪者を發見する爲めに指紋を利用する事は最早何人も知つて居るが、此の指紋は時々犯罪現場で汚れて居たり、半分消えて居たり、又犯罪者が其犯跡を晦ます爲めに手袋を着けて指紋を跡に遺さないやうに用心したり、犯罪前後に出入した事件に關係なき者の指紋と混交して居たりして犯罪人を確實に發見する事が困難な場合がある、然るに今度佛國のリオン市の警察署の犯罪研究所長ロカード博士は指紋を擴大鏡に撮つた時に小さい黑點となつて現れる汗腺の孔によつて犯罪者を確實に知る方法を發見した

人事消息

▲渡邊黃海道內務部長 二十八日夜入城二十九日朝歸任
▲中村本社理事 二十八日夜釜山通過內地へ
▲山縣悌三郎氏 同上
▲今村事務官 同上
▲田邊本社記者 二十九日夜出發平壤鎭南浦安東縣安東奉天長春哈爾賓視察の豫定七日朝歸城の筈

京城府告示第二四號
來る大正十一年一月一日當廳に於て御眞影拜賀式擧行候條同日午前九時より同十時迄の間に於て官民一般隨意拜賀せらるべし但し服裝は紋付羽織袴(フロックコート)以上若は相當敬意を缺かざる服裝にても差支なし
大正十年十二月三十日
朝鮮總督府府尹 吉松憲郎

旅行中ニ付年末年始缺禮仕り候
京城旭町一ノ一三八 渡邊鷹治郎

告在鄉軍人
一月一日午前十時三十分大和町憲兵分隊構內ニ於テ新年拜賀式及勅諭奉讀式擧行候條御參集相成度
帝國在鄉軍人會京城分會

公告
右破產事件ニ付大正十年十二月十六日破產管財人星田正一郎ノ作成シタル財產目錄ハ當地方法院ニ備付ケ公衆ノ閲覽ニ供ス
大正十年十二月二十七日
京城地方法院

年賀 名刺
金恩給 長期立替 賜金通
上州屋

商業登記
京城地方法院開城支廳

商業登記公告
京城地方法院仁川支廳

商業登記廣告
京城地方法院水原支廳

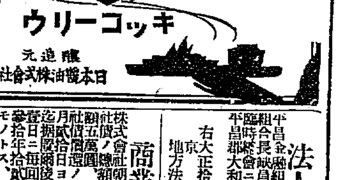
商業登記
京城地方法院開城支廳

自働車定期運轉
平壤、江東、成川間、平壤、順川、新倉間、平壤、北倉間
名勝古蹟案內隨時運轉
販賣部
米國フォード自働車及附屬品一切
南自働車商會

櫻魂
釀造元 山邑酒造株式會社 兵庫縣灘魚崎
發賣元 山邑酒造株式會社京城支店 京城明治町二丁目

櫻正宗
多聞 取引所仲買人

大下の銘酒
發賣元 首藤京城支店 首藤釜山支店 首藤博多支店
首藤定商店



白蔘と人蔘エキス
純正人蔘エキス
本場開城產白蔘
京城日報代理部

法人登記公告
平昌出張所

商業登記公告
鐵原支廳

金銀
地金商 徳力本店出張所
京城明治町一ノ五九
電話一五七二番

岩城馨儀病氣ノ處養生相叶ハス本日午前五時死去致候間此段告上候
男 友人代表

模範全乳
李王職御用達
東亞牧場

開墾地として 有望なる開海沿線

地味肥沃にして産額豐富である

滿鐵調査員 竹內虎治氏談

【大連】滿洲特産物の大生産地であると開海鐵道豫定線沿線の地方である開海鐵道敷設の要は明白であるそれに西安縣を視察して歸つた滿鐵調査員竹內虎治氏の談によると同地方は大武九年下里車及河川を利用して居るが若し度に於ても五十三萬噸の

特産

物を開原へ搬出した地方であるから開海鐵道を早く敷設の要望線とするのが急務である第一支那政府が同豫定線を如何に觀察してゐることが問題である更に角地味非常に肥沃で耕作地帶は既に山の上迄及んで居る滿洲の主な物としては頗る良好で從年特産出廻り期になると開原へ輸送する狀態は頗る殷賑を極めて居て最も多數の時は三千臺の馬車を示し凡五十三萬噸の特産物が輸送される次第である然るに鐵道時代とは頗る有望であると

有望

なるや言を俟たぬ所である又同地方には多數の朝鮮人が居住し居り柳河縣の如きは一萬人を超え開海鐵道豫定線地方は七八千人に達して居るが是等の朝鮮人は全部水田を經營して居る併しながら朝鮮人は支那人の小作人であり貯蓄心なきを以て金存れば色に耽り困窮すれば又働くといふ有樣で生活は常に脅威されて居る水田の成績は年と共に良好であるから彼等の救濟と水田の經營とは頗る有望であると

不景氣を喞つ年の瀬

各方面から觀た釜山の歲末

【釜山】釜山港の年の瀬もこゝ後一日に差迫り一昨年の推移に目覺しく行く人の運ぶ足取りもせわしげに時は分秒を殘さず迫まれて一層の繁忙を來しつゝある釜山一般の經濟狀態は表面小康を保つている樣だが仲々樂觀を許さないものがある一時は米價の騰貴につれ內地との取引も活潑として繁盛の小山を築き船腹の不足を告げたがそれは一時的の現象に過ぎなかつた、隨つて歲晩の金融は一時不景氣の風が附纏つていると云つた樣な有樣である

廻著米

移出米殆ど全部及び決濟資金の需要旺盛を極め年度の選擇を豫想せられた本月に入つてからは右資金の需用先づ平穩の裡に越年が出來るだらうと云つてるが……

大弱り

であるらしい次で……

口入屋

なども無職失業者が多い……

亥角全北知事

【全州】全北道知事亥角仲藏氏は……父逝去のため歸省中の處廿七日夜歸任せり

朝鮮材木成績

【新義州】朝鮮材木株式會社第五期定時株主總會を去る二十五日午後三時より第二綠新館に於て開會當期の決算其他一切の件を附議したるが本期の純益金は五萬四千七百二十一圓……

十二月の地方經濟狀況

平安北道農務課調査

一、物資の生産消費並移動狀況……

水稻	〔illegible〕	〔illegible〕
大麥	〔illegible〕	〔illegible〕
小麥	〔illegible〕	〔illegible〕
大豆	〔illegible〕	〔illegible〕
粟	〔illegible〕	〔illegible〕

練兵場移轉協議

【全州】全州守備の現在練兵場は……

大連年末平靜

【大連】年末の押迫とて金融界は多忙であるが殊に特産物の輸出多く……

普校設立認可

【平澤】……

隣接郡に分割 した方が有利だ

【平康】江原道平康郡守劉泓鍾氏談……

大連燐寸が 黃燐燐寸の製造

內地では聯盟規約に依つて製造禁止の爲め滿洲で

【大連】大連燐寸株式會社は創立以來財界の不況に遭遇し今日迄は殆に工場を設備せるに止まり事業開始の運びに至らなかつたが來年六月から……

木浦歲末狀況

【木浦】木浦今年の歲末は米界の不況なると棉花取引の……

豆粕の製造高

【安東縣】安東縣の油房は……

天圖輕鐵起工近し

【清津】天圖輕鐵の……

清津府から 平和博へ開鰭

【清津】清津府では明春の東京平和博覽會へは小手亡豆と開鰭を出品する……

郡屬講習會開催

【春川】……

檢黴所の設置

【天安】天安の檢黴所は……

御用納と冬休

【釜山】釜山府廳始め地方法院……

全州名刺交換會

【全州】全州面にては一月一日官民合同の名刺交換會を……

全州倶樂部大會

【全州】全州倶樂部にては……

消防隊出初式

【大邱】……

會議所基本金

【釜山】……

統營通信

▲統營漁業株式會社(資本金十五萬圓)……

統營海産株式		
統營海運株式		
統營製網株式		
統營造工株式		
統營電氣株式		
統營肥料株式		
統營織物株式		
統營興業株式		
統營信託株式		

仁川漫語

▲世の中に人物と云ふものは……

銀行會社

釜信創立事務開始

釜山水産重役會

地方人事

プッシゴ

金細工御註文へ 鈴木時計店へ 電話四七一番

特別大興行 三十日より公開

帝都の名優 松竹でなければ出來ぬ本邦映畫界の一大革新

片岡仲左衛門 澤村源十郎 助演

澤村源之助映画會總見

多年劇壇に於て天下一品の定評ある

辨天小僧

空中大活劇 航空百萬哩 全五卷

大阪朝日新聞連載破天荒の大好評 渡邊霞亭先生原作

女の力 全六卷

松竹キネマ特約 大正館

演藝案內

大正館 / 京龍館 / 喜樂館 / 黃金館 / 中央館 / 浪花館 / 東京落語大一座 / 壽館 / 京城劇場

生徒募集 京城自動車學校

早川保次著 最新刊 朝鮮不動産登記申請書式並心得 菊判・全一冊 定價一圓五拾錢 送料書留拾七錢 大阪屋號書店

主治効能 スパルタ 石井赤心堂

尾張時計會社製纖獲器特約 藤田時計商會

天賞堂歲晚大賣出し 期待さるゝ年中行事 興味多き福引景品

期日 十二月十日より末日まで舉行

一等 五拾圓券 二等 貳拾圓券 三等 拾圓券

東京市京橋區尾張町 天賞堂本店

最新刊 大阪屋號

新年宴會にて令旨を賜はる

攝政宮臨御あらせられ 内外臣僚に對し優渥なる令旨

【東京發電】例年一月五日正午宮中豐明殿に於ける新年宴會には天皇陛下出御の場合には内外臣僚に對し勅語を賜はりたるが明年は攝政宮殿下臨御あらせらるべき關係上優渥なる令旨を賜はる趣きにて之に對し從來の如く高橋首相並に本邦駐在外國使臣の首席たる英國大使エリオット卿より夫々奉答する筈である

攝政宮殿下 觀兵式行啓

一月八日午前十時より 代々木練兵場に於て擧行

【東京發電】大正十一年恒例陸軍始め觀兵式には田中大將指揮の下に一月八日午前十時より代々木練兵場に於て擧行せらるべきが當日は攝政宮殿下には午前九時二十分霞ケ關離宮御出門代々木練兵場に行啓あらせらるゝ筈

桃山御陵皇族參陵所全燒す

【京都發電】廿八日午後八時伏見桃山御陵前皇族參陵所から發火同建物を全燒して九時鎭火した原因一切不明である

小田原の御料林百町歩燒く

【小田原發電】廿八日午前九時神奈川縣足柄上郡小田原村久野山中より出火風强く御料林百餘町歩を燒き夜七時に至り鎭火した原因損害等取調中

音聲の美醜は

飲食物と大に關係がある 演奏前には節食する事が肝要 聲樂家の心得ふべき條件

人の聲の美醜が主として生れつきの體質に依ることは云ふまでもなく明白な事實だが然し英國の或醫師の說によると諸種の飲食物が音聲に及ぼす影響も亦著大なものだと云ふ音聲を發せしめるものは聲帶ではあるが聲帶は其の周圍の特殊の筋肉に支配され又其等の筋肉は神經が掌握して居る然るに神經や筋肉は其れ等の榮養と成る **血液が十分** で健全で且つ無害でなければ到底完全であることが出來ない、然るに又血液は吾々の飲食物が不適當である時は決して健全であることが出來ない即ち食物は斯うした順序で少からず **音聲を美醜** にする點で若し過食したり不適當なものを食へば咽喉の筋肉は必然的に困憊して來る、それはかりではない適當な種類の食物でも腹一杯に其れを詰め込む時は呼吸が詰まつて來ることが多いから動もすれば聲色を劣らしめ時としては唄ふことを全然不可能にして居る尚ほ場合によつては飲食すること其れ自身が **聲帶の充血** を來たすから美しい聲で唄はうと思ふ時には頑固な食物は慎まねばならない刺激性の飲食物は殊に有害だが然し聲樂家の中には往々奇癖を有する人も有り其等の人は他人には有害な飲食物を却つて好む **音聲を美麗** にして居るそれはとにかく一般の通則を云へば聲樂の前には食事をしてはならない主要な食事は比較的輕いものを摂り其れも少くも三時間前でなければならない、現に聲樂家中の多くの人々は演奏の當日は **飲食を節制** し演奏が終つて始めて十分な食物を取ることにして居るのである歐米の聲樂家の間で用ひる食事は獨逸の有名な女聲樂家の名前に因むジエレニーリング汁は一本の酒と一皿のスープと牛肉のヌープと半ば煮て限り其に一合五勺のタリー酒と鷄卵二個の黄味とを攪混ぜたもの茶碗半分の砂糖及香料を加へて飲むのだが音聲を變化させぬ點に於て頗る妙だと云はれる尤も人に依つては其れ〲得手があつて生の鷄卵生の鷄卵とシエリー酒又は蛋白水じあらちん譯ジエーリ若くは **蜂蜜などを** 飲んだりして居る長時間の演奏の間に飲むものは冷い清水又は砂糖水でなければならない酒類は强いものは音聲を傷なふが少量のビール又は弱い葡萄酒は普通は無害であると云はれる **喫煙も音聲** に取つては有害だが然し有名な多數の聲樂家は多量の煙草を愛用しながら何等の惡結果を示すことがない

内鮮人合同の狩獵大會

【全州】全州郡高山面駐在所管轄八駐在所警官を中心とする狩獵大會は二十五日鳳東面鶴林寺を根據として擧行された是より先き高山面有士職井郵便所長吉田及び李面長林東亞日報支局長原東面森渡邊三奇面久松三瓶の諸氏等は此動機に於て内鮮人融和の實を擧ぐ可く奔走に努め警察官合同にて忘年會を兼ね狩獵大會を前記鶴林寺に催し會員を募集したる處意外に會員約百名に達し中鮮人半數以上に及び二十五日夜は同寺に一泊し盛大なる忘年會を催したが當日の獲物は雉に雉子にして之れには點數を附し雉子は四點と定め一等四十點鳳東面森氏二等二十點高山野町氏三等十六點許益氏四等十二點三奇面三瓶氏五等四點永野氏等にて一等より五等までに對し石川警部補よりの挨拶賞品を授與し京城日報全州支局大阪朝日取次店より寄贈されたるメタルを一二等に授與され忘年會に移り内鮮人共に打寛ぎ痛飲夜を徹し朝鮮古代の鳴物を打ち鳴らし内鮮の差別なく手を繋ぎ躍る踊るの大盛會は近來稀に見るの融和振りであつた(全州)

兎の相談

高森春月

兎は角が欲しくなりました。
『鹿に相談して一本分けて貰ひませう』
と兎は鹿のところへ行つて
『鹿さん、あなたは角を二本持つていらつしやる、私に一本分けて下さい』
と相談しました。鹿はぢろりと兎の顔を見て
『お前に一本分けてやると、俺の角は一本になつてしまふぢやないか』
『一本あつたら好いでせう』
『とんでもない、俺には二本とも入用だよ』
『さうですか、ぢや分けて下さることは出來ませんか』
『お斷りだよ』
兎は鹿に斷られて、すご〲と立ち去りながら
『斷られてしまつた。よし〲、今度は羊に相談をして見よう、羊はおとなしい動物だから、きつと一本分けてくれるだらう』
と羊のところへやつて行つて
『羊さん、今日は』
『あ、今日は』

『あなたに相談があります、それでわざ〲やつてまゐりました』
『さうですか、どんな御相談です』
『あなたの角を一本私に讓つていたゞけませんか、私は角が欲しくつて仕方がないのです』
『おや、さうですか』
『どうぞ一本、どちらでもあなたのいゝ方を讓つて下さい』
『隨分無理な御相談ですね』
『おや、さうですか』
『折角ですがお斷りしますよ』
『へえ』
『お氣の毒ですね』
兎はがつかりしてしまひました、おとなしい羊ならばきつと讓つてくれると思つたのに、すつかり當が外れたのです。
『それでは仕方がありません』
すご〲と立ち去りながら
『後には牛が殘つてゐるだけだ、牛はどうだかな、やはり駄目かな、いや〲駄目にきまつてゐる、讓つて呉れろといふことがあるから相談に行つて見よう』
と考へ〲牛のところへ行つて角を一本分けて貰ひたいと相談しました。
『馬鹿を言つちやいけない、大事な角をたとひ一本でも分けてやれるものか、お前は餘程馬鹿だね』
と言つて、はねつけました。兎はすつかり氣を落してしまひました。もう誰にも相談するものがなくなりました。
『とう〲駄目だつた、殘念だ』
と溜息を吐きながら野原へ歸りました。もうすつかり日が暮れてお月樣が山の上からお出ましになりました。
『あ、口惜しい、とう〲角は手に入らなかつた。口惜しくて仕方がない、やけだ、はねてやらう』
と兎はお月樣を眺めながら跳ねました。自分の影が草にうつゝて、長い耳がちやうど角のやうに見えました。
兎はそれに氣がついて
『さうだつた、俺には角はなくとも長い〲耳がある、この耳で澤山だ角なんか入るものか』
と言ひながら、今度は氣持よさゝうに何度も〲はねました(終)

百萬長者の娘 自動車で誘拐さる

譯あつて別居してゐる 婿養子の手筋の者の仕業か

【東京發電】廿七日午後七時神田駿河臺袋町濱田病院に去る三日來入院中であつた淺草藏前町三三番地シゲ子の妹安子(三二)は三十位の丸髷美人のため言葉巧に拔かれ自動車で何處かへ誘拐された程で之を發見し大さわぎとなり捜索願を出した爲め目下犯人捜索中であるが實家は百萬長者として知られ昨年富山縣生れ内林清作(三二)を安子の婿に迎へたが事情あつて別居して居るもので犯人は清作の手筋のものと目星をつけ捜索をつゞけてゐる

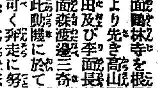
行李詰事件犯人 東京監獄へ

主犯河原井庄松はじめ 共犯鬼頭、森崎も一緒に

【東京發電】二十七日午後警視廳から東京裁判所檢事局に送られる豫定であつた鳥久店員殺し河原井庄松及右共犯鬼頭鐘平森崎露吉は午後になつても送られず午後五時東京地方裁判所の島津檢事は警視廳に出張して主犯河原井はじめ共犯鬼頭森崎三名を中村强力係長の室で長時間取調した二十八日正午迄はまだ送られず二十九日は御用仕舞だから午後四時迄に河原井をはじめ三名は東京監獄に送られる筈である

安田家で使用人に百萬圓

【東京發電】安田家にては故人の命日たる昨二十八日保善社總裁の銀行會社員全部に金百萬圓を分配した事は故人の金儲けを助けてくれた謝恩の意味だと



女性の聲 投稿歡迎

女の依賴心

百合子

婦人は一體に人に賴り過ぎる癖があるやうで御座います、尤も小さい時から少し容姿がよかつたり愛嬌があつたりすれば、ちやほやして自然甘へたり賴つたりするやうに仕向けられるので御座います其故かも知れませんが男の子が獨立不羈の精神を持つて立身出世を標的として教育されるのとは丸つきり育て方からして違ひますので自然依賴心が强過ぎるのもあながち無理からぬ事と思はれるので御座います。夫が段々成人して男子に伍して活動の舞臺に立ち、相當の智識技能を蓄へて世に立つやうになつた曉にも猶其の習癖を脱することが出來ないやうで御座います例へば何々婦人會を創立するやうな場合に當つて立派に女の手でやつて行ける事でも、一方が至當だと思はるゝ事でも『一張』んとかいふ有樣で男子を煩かねば氣が濟まぬやうであります又椅子を併べて男子と同僚に職務して居ながらも『私はか弱い女性ですからも少し特別な保護がありさうなもの』と云ふやうに虫の良い事を望んでゐるやうであります。私は斯うした事を見聞する度に是非はならぬもつと發奮をしなければ取つてゐる職業なり又は細微しやうとする意なり自分の力量を信賴し力一杯の事をなし得るものにならねばならぬ。事の成否は兎も角自分としてはさうした境地に身を置く時に職に對する愉快をも感じ從つて責任を全うしやうとする覺悟も湧く氣も其所から生じ知らず〲向上發展の域にも到達するやうになるのであると信じます
そして其間には絶えず自己を修養して男子の示導をも先覺の助言をも容れるやうにするならば道は自ら開けて來るだらうと思ひます婦人の地位を無理にも高めやうとしたり解放を叫ばふとする前に私共は婦人自身がもつと眞劍になつてやる氣を出されねばならぬと存じますお互に立つてみる以上どうかつまらぬ依賴心を一掃し去つて自己の能力を徹底的に發揮して行く事に務めて見やうでは御座いませんか

七ケ條の要求をして首席宣教師を排斥

若し要求が容れられねば 立退いて呉れ=と鮮人信徒の鼻息

【間島】加奈太長老教會の傳道ステーションの一たる間島龍井に在留する教職中で首席を占めるバーカー氏は鮮人教徒と衝突し鮮人信徒は同氏に對する要求七箇條を公表してバ氏の排斥に努むることゝなり斯うした此問題は間島の一角に起つたものであるが此の如き例は内鮮の基督教傳道史上未だ聞かざる所である
宣教師バーカー氏排斥の聲は鮮人青年中で疾くより起つて居たが最近女學校教師問題より火の手が上り要求條件七條を公表してクリスマス後に同師と會見し其の意見を陳述し同師の回答を求むる筈で其の諾判は如何なる結果を齎すかは頗る注視されて居る
要求條件として第一英鮮人牧師間の差別撤廢、次に傳道事業の内容の公示、教會の新設と教職の採用(これはバ氏が鮮人教會に足を踏み入るを遮る策らしい)次は同氏所管の中學校を實業學校又は大學程度に變更すること、又基督青年會館を建築し會長の年俸を支拂ふこと女學校の改革である此の要求の中第一項の差別撤廢は鮮人の手に之を容れぬ件、教職の多數を採用して教務を振興する件等を除くの外バ氏獨斷で以て決せらるゝ問題ではないが之を容れられぬ時は間島より引上げて貰はうといふのである此の裏面には種々なる事情が伏在せるも要するにバ氏は十年前の舊き思想を以て鮮人に臨まんとするのが氣に食はぬらしく又バ氏は傳道費を多く本國よりとりても之を有用の途にあつて見樣によりてはバ氏一人の排斥して教育傳道の實權を己が手に收めようとする樣にも見へる信徒の言を聞くと間島の教會は大抵自給の教會でカナダミッションより牧師の給料や教會の費用を補助して貰はない宣教師は各地を巡廻して信徒を作ればよいのであるから財政は全く獨立である此教會で聘せる牧師も宣教師も有數な何等差別はないに拘らずべて專擅を處するとて反感を抱てゐる

大飛行擧行

石橋水田の兩氏

【大連】民間飛行家石橋勝浪及び水田嘉太郎の兩氏は來月早々大連に於て大飛行を擧行する筈である

月曜は休まぬ

市内太平通一丁目李王職美術品製作所にては從來日曜不休、月曜休業と改めて居たが不便なりし爲め今般之を日曜に休業し來りし故一般顧客の便を謀り月曜にも業務を開き居れるが日曜日の入場者の如きは殊に多く陳列品の如きは飛ぶが如くに賣行好況なりと

爆藥密賣者檢擧さる

甘い味を覺えて更に大儲せんと 渡鮮の途中を下關署の手に

方魚津を根據とする

【下關】去る十六日下關水上警察署の刑事が市内細江町を警戒中一見挙動不審なるトランクを携へたる男の擧動に不審を抱き尾行誰何したるに件の男は矢庭にトランクを投げ出し逃走したので追跡して大格鬪の上遂に逮捕し同署に連行取調べたる處右は山口縣宇部市東新川町生れ神原七五郎(三二)とて朝鮮火藥取締違反前科二犯を有し目下慶尚南道方魚津を根據として内地間を往復し爆藥類の密賣に依り不當の利益を占めつゝありし者にて十月二日頃も内地に歸り福岡縣田川郡川崎村大峰炭坑第二坑々夫村上光太郎方に四五日間滞在同人其他一兩名の者と共謀の上ダイナマイト五六十個雷管三十個導火線十尺を僅か二三十圓にて買ひ求め方魚津にて高價に密賣し十一月十日頃再び内地に歸り前同樣の手段にてダイナマイト百個雷管四十個を買ひ求め之をトランクに詰め方魚津に引返さんとして下關に到着し

小僧三萬圓を橫領して逐天

【大連】奉天省復縣生れ當時大連市山縣通用地忠盛和油坊雇人鄭方店員李奇盛(二〇)は同店の小切手を盗んで朝鮮銀行大連支店より金三萬圓を騙取して逃走せり

市内排徊中を取押さへられたもので共犯者と共に檢事局に送られた

滿洲赤十字社員

全滿洲の赤十字社員總數は本年十一月の現在で五萬三千三百六十九人である(大連)

大正十年の義太夫界(下)

鬼十生

▲京城と地方との別なく今日では義太夫を理解せずして語るものには耳を藉さない、此點に於ては力士も同樣で强いとか云ふことだけでは不可ない凡て理解して相撲を取り藝を磨ぜねばならぬもので殊に一人で多くの人形を語る義太夫に於ては一層理解が肝腎である、素人だから好い加減にやればよいとか師匠だから修業は入らぬなどいふのは全く時世に遅れてゐる、斯道に一歩でも踏み入つた以上は何處迄も研究を條件とせねばならない、後藤皐月君の太十、蛇目齋山君の勘助など何れも數年以上を費して研究してゐるのを一笑に附する人もあるが是れは笑ふ方が間違つてゐる奈良橘が六十路の老軀を提げて日蓮記の修業に上阪したなどは實に特筆大書して推揚せねばならない。

▲義太夫を語るのに理解と共に必要なのは語り手の人格である、あまり自身の人格を重んぜぬ人は何處となく品位が伴はぬものだ、義太夫を語るに矢張り人格の修養も必要であらう此點に於て土井松嶺君の語り口が即想に適つてゐると稱揚する者がある、同君の人格は其老熟せる語り口と伴つて聽衆に感動を與へてゐる事は周知の事實である、記者も同君の理解ある語り口には敬服してゐる、唯聲量の足らぬのを遺憾とする。

▲大正十年の朝鮮義太夫界は先づ平凡に經過したと云ふ外は無いが斯道の普及されつゝある事は特筆して置かう、何れ新春に於ては京城を初め釜山、仁川、元山、安東縣、鎭南浦其他に亘つて師匠及び天狗連の個人評を試みる事とする。

見もの聞きもの

▲大正館 卅日より新春興行實寫『グランドキヤニヨンの大峽谷』『クリのカ』全七卷喜活劇『女の力』全五卷新派悲劇『航空百萬哩』(六卷)

▲京龍館 卅一日より新年特別大興行、實寫佛國マルチヤ河の絶景、ニコ〲喜活劇『浮浪者ジョー』新派悲劇『俠藝者』連續大活劇『最後の勝利』『大久保彦左衛門』元日より晝夜二回開館の由 (入場料一等八十錢二等四十錢)

京日案内

旅行中に付年末年始の禮を缺き申候 京城 志岐信太郎

賴母子 掛込金買入 落札金買入 其他金融御便宜取扱可申候 京城本町四丁目 秋山衣服店へ

賣家 建坪六十余坪 在清龍山 鐵工場又は物置向都合にて貸品としても御相談に應ず 姓名在社

古本 誠實買入 京城本町二丁目 文光堂 電話參四八番 振替參七〇番

毛皮なめし並に製造 各種毛皮販賣 婦人用襟巻 京城本町貳丁目 永松商店 電話一五八八番

古本 無比高價買入 是非御試を乞ふ 京城本町 電話九五番 振替九七〇一番 一〇堂

毛皮なめし並に仕立 鳥獸剝製 羽毛買入 京城本町二 電話二〇六五番

古本 買入 東京堂書店 京城本町二丁目 電話三四二八番

毛皮なめし 普通並に明礬なめし ネーションなめし セムーセツ コンビ 取扱申候 京城南米倉町 山陽商會皮革部 電話一二九〇番

第三回決算公告

貸借對照表 (大正十年十一月三十日現在)

資産之部: 未拂込資本金、定期預金、通知預金、當座預金、別段預金、振替貯金、仲買人身元保證金、預ケ金、買證據金、代用證券、仲買人身元保證證券、假渡金、有價證券、地所、建物、新築費、什器、現金、合計 [金額 illegible]

負債之部: 資本金、法定積立金、別途積立金、不動産償却積立金、社員退職給與基金、未拂配當金、仲買人身元保證金、賣買證據金、仲買人身元保證證券、社員身元保證金、預り金、假受金、前期繰越金、當期利益金、合計 [金額 illegible]

利益金處分 第三期利益金 金五十二萬一千[illegible] [illegible]

右之通相違無之候也

大正十年十二月

株式會社 京城株式現物取引市場 取締役社長 [illegible] 取締役 [illegible] 監査役 [illegible]

商業登記公告

[illegible]

京城地方法院

婦人之友 新年特別號 夫婦生活號

生命を與ふるもの (羽仁もと子)
夫婦幾種類 (問題係)
理想戀愛論
全人的戀愛

われら夫婦
(一)三島章道 (二)帆足理一郎 (三)同 みゆき (四)賀川[illegible] (五)田中王堂 (六)同 孝子 (七)長與善郎 (八)渡邊たみ子 (九)森本靜子 (十)沖野岩三郎 (十一)茅野蕭々 (十二)同 雅子 (十三)尾崎英子

どういふ夫婦が幸福で有り得るか。如何なる夫婦が世に輝きつゝあるか。十三名家の筆に成るその飾らざる体驗の記述赤裸々の感想録五十頁にもわたる興味深き大讀物であります

『明るみへ』物語
飲み仲間らか夫
賢き妻の處置

惱める友よ來れ
(解答者)羽仁もと子
(一)華族の落胤 (二)夫の不品行 (三)亂脈の豪家

主婦必讀

感想 男女の交際
時話 お爰ふるこころ
短篇 鯛の...
長篇 娘達
小説 小野小町
小説 久遠の像

本號特價 七十錢 東京雜司ケ谷 婦人之友社

爾今禁酒
京城日の出町 十二月二十三日 木下榮

購買廣告
一、大豆 一、大豆粕 右入札ニ付詳細ハ[illegible]ニ在リ 十二月二十二日 [illegible]

無効廣告
一、火災保險契約通知書 合計七枚
右大正十年十二月廿七日京城市内ニ於テ紛失致候ニ付今後無効タルベク候也
大正十年十二月三十日
橫濱火災海上保險株式會社 京城出張所

來一月一日二日三日の三日間は休業致します
尚十日、二十五日は例の通り定休日
京城 三越呉服店

歳晩情景

いよ〱斷末魔の歳晩の街頭に起ちて

街から街へ各方面の社會相を訪ねて

泣いても笑つてもあと二日間

一年中の總勘定時も愈あと二日で大團圓を告げる。悲劇、喜劇。幾多の幕を重ねて來た人々は更に一層の焦燥さを以て、一生懸命、『歳晩』といふ社會劇の大詰へと急いで居る。泣き、笑ひ、苦み、焦燥、斯うした場面は今や目眩しいほど到る處に展開されて居るのだ。今、師走の街から街へ、駿栗毛を驅つて眺めた『世相の姿』を率直に描いて見やう。

八時には箱切れの藝者町の繁昌記

【御神燈の紅提灯の灯影から】

旭町の歡樂町に辿り着いた頃は歡樂の出盛りの八時半頃、紅家の玄關には丸々と御神燈の提灯が七五三飾の中から見える外歡樂一入の影だに通らないこの時分に一人にも出合はないとは出揃つた後か馬鹿に景氣が好いなあ、それでも左に折れて南山町に掛ると新券番の標札が目に附いた。『如何です』と訪ねると中は頗る閑散だスート障子が開くと藝妓の席順のビラを捲いて男衆の顔が現はれ御陰様で二十七日頃までは八日頃も箱切れでした、然し忘年會の御用で昨日あたりからずつと閑散になつて先づ半分は遊んで居ます。こつちは京城券番と比較して人數も尠いし今年が初めての年越しで例年とはどうですか判りませんが豫想よりはずつと成績が良いと云つたが帳場には年増女が一人居ただけでこれが券番かと思はれた。其足で旭町の眞中の或質屋を聞ふと歡樂の入質なんか一度にしたくともありませんと笑つて居ますがまだ好景氣の持ち越で一般に京城の經濟界はまだ〱餘裕があると云ふ論になつた。好い所で切り上げて天眞樓に上つて見ると姦丈けはさすが一流の車が二臺若い女の愛嬌が硝子越に聞えて其向ひ角の二流料亭では二十人ばかりの忘年會らしい大分一座が高調して居た。市中の全盛券番の主人は此頃ばかりは忘年會はあまりありません唯南山莊の流れが時々ある丈けで一口に云ふと一日、十五日の御客様が一等でこんな事ではなかつたのですとそれでも草臥と節つ張の有様さすがに歳末氣分は溢れ居た（秋山生）

ほろ醉機嫌であつちもこつちも上景氣

【飲食店の暖簾の影から】

一杯ひつかけて微醉機嫌になるとコロリと氣持が變つて世の不景氣風は何處を吹いて居るやら師走の空に廻る火の車も全く自分とは無關係のものゝやうな氣前で太平樂を並べたてたがるが飲助の癖、まして硝子飲みといふ奴こそチョンガーならば未だしも家に妻あり子ある身としては眞に[illegible]泣かせといふものである、こんなデレ助をあてこんで雨後の筍よりも簇々と殖ゑた府内の大小飲食店の昨今は大の上景氣決して此室でももデレ〱やつて居る呂律も廻らぬ醉して下手な鴨緑江節でチョイ〱の上機嫌果ては飲んで管巻きや倚可愛いなんて自分勝手の手前味噌、ほんに此處ばつかりは別世界、家では嫁が長火鉢の前で消えかゝる炭火をつゝきながら良人の歸りを待つて居る決して吝氣の沙汰で言ふのぢやないが此の年の瀬を如何遣り繰らうと言ふ了見なんだらうと愚痴る嫁に罪はない。敢て梅田雲濱の口吻を眞似るぢやないが『妻は餓鬼に責められ兒は飢に泣く、今朝夫君未だ歸らず』嗚。忘年會や何ぞの落ち人も此社界に流れ込んで來る筋も多々あるとは……はてもさても（櫻生）

寫眞になつてから滅切り素見が減つた

【新町遊廓の絃歌の間から】

午後十一時京城唯一の花街新町の入口に立て歳末の遊廓氣分を覗くと二臺の自動車が南山莊方面の坂路から現れてブレーキの音をかすらせて下りて來た車窓からは何物も見えないが南山莊に二次會の御客を送り込んだ事を後から券番で判つた。花街に縁故ない身で情ない仕事に當つたものと恐る恐る先づ表通りから一軒毎に覗いたが。當局が風規取締の上から[illegible]陳列を廢して寫眞制度にしてから素見客が滅切尠くなつたと番臺の下から顔丈け出した仲居が欠伸交りに返事をする。表通りの二分の一はまだ『全部店に居ますよ』と云つて居る午後十一時すぎにこんな事で商賣に合ひません『第一妓共が衣食丈けでも』と零して居る常盤樓から下がつた裏通りは二流所と見ていつも左程變りはありませんどうしても十五日と三十日の給料を貰ふ人が一番の御客だそうで廻つて見た家丈けで先づ二分の一の賣れ樣で素見客はほんの三四人が見えたのみ歳末の新町は迎年の準備は出來上つて七五三飾りの下から玄關正面に孫被りが馬鹿に威勢よく列んで居るが一般に不景氣らしいが後二日で新年になるから其噂め『風の前の靜寂』でもあるまい（絡の人）

元氣の好い聲で『新町まで二臺』

【カフエータツの圓卓から】

泥濘深い年末の街、賑やかな街燈、背を曲げ、黒い陰を引いて行く立て續の人々、かゝる光景の上から下された一種悲壯な歳暮の沈滯氣の中には可憐な人性の誤りが醸成されて居る。斯て漸く年に向つて、愉快と悔恨の遊士等は共に酒を迎えて吹捲く寒風を其處此處の酒場に凌いでゐる。記者は先づ盛り場と目される明治町なるカフエータツの扉を排した。新築の一切が心善く完備してゐる中に馴匝に田舎臭い女給がしきりと車屋に電話をかけてゐる。『新町まで二臺――』卓子に着いた學生の一團は歳末の多忙にも吹捲く北風にも賑り無げに快談に耽つてゐる。女將のおタツさんは『まだ移轉したばかりでよく分りませんけれど、此頃は決して不景氣ではありません』と語つた。景氣のよい女將の聲に送られて、本町通りに出ると横町のカフエアカデヤから手拭を肩にした愉快な連中が出て來る。これも行く年に關係の無い人々である。方角を換へて旭町のキリン亭を訪れると、此處は愉快な定連で一ぱいである。ストーブを圍での與太話にはモウ賞與の事も絶え生活に疲れぬ新人達はよつてたかつてお歳暮の荷作りをしてゐる事から新町遊廓の入口に放出される頃は盛りの十時然し不思議に此處は森として寂しく軒の七五三飾りが徒らに風に嬲られてゐるのみだ。忘年會の崩れも此處等の酒場には餘り流れ付かぬらしくかへつて本町バーやライオンあたりは家族同伴の客で多忙を極めてゐる。（多田生）

新春興行の前 鳴を靜めた興行界

【壽館の樂屋裏から】

愈大正十年も瀬戸際まで押詰けた本年の結尾の文字を銘うつた譯で餘り剩す所餘日もない愈々興行界も新春興行に入る準備の爲めに鳴りを靜めてゐる譯である、大正十年と言ふ年は京城興行界の一試練時代であつた、京城劇場が生れ中央館が出來京龍館が出來金館が浪花館と共に喜樂館が松竹キネマ部と提携するに及んで各館の所屬分野が鮮明となつた、來るべき大正十一年は將に京城興行界の一大試驗期であらなければならぬ更に此活動寫眞の混沌時代に乘ずるものは來春劈頭から團成社に城を據ゆる國民座一派と東京歌舞伎の提携した京城オペラハウスの出現である 愈く寫眞の物珍しかつたのは一昔である松之助の誇張一天張りの立廻り物も何とか一新生面を開拓しない限りもう行き詰りの觀である。この時この歌劇の出現は各常設館にとつての好刺戟でなければならぬ、一年の興行の總勘定の一半を擧げねばならぬ正月興行には各劇場各館とも一趨選りのものを上場するであらう、早く蓋を明けて見たいものである。（光永生）

暗闇より逃れて光を求めて來る人々

【人事相談所の玄關から】

本町四丁目九三番地に無料人事相談所がある。所長日野氏が社會奉仕の爲に、また弱きもの虐げられし者に一抹の曙光を能へん爲に總てを犧牲にして經營してゐるのである。此處の門を叩く人は、日に數名を下らず、いづれも日野氏の温情に依つて幸福に救はれてゐるのである。浮浪者、病める老人、繼母の苛責に泣く少女など――それはすでに五百人を算してゐると云ふ。十二月十九日北漢風の吹すさぶ日であつた。ポソ〱と物語りつゝ日野氏の門を潜つた二人の中年の男女があつた。『私は黄海道延白郡延南の山島といふ者です。私達夫婦は十里の夜道を踏むで土城驛まで逃れ、また京城まで貴方の御力を借りに來ました』と聲もオロ〱語り出した。山島は延南で居酒屋と飲食店を經營してゐたのであるが。延南の駐在所に百瀬といふ巡査が居た。百瀬は日に一度は必ず山島の家に檢査に行くのであつたがすでに一年も前から山島の家の抱へ女李山月といふ美しい朝鮮の女と馴染を重ねながら總ての費用は官を傘にして一度も支拂ふ事は無かつた、十月の中旬、百瀬巡査は李山月と共謀して山島に對し李は姫娼したと稱して女を自宅に連れ來つた、山島は何もかも弱き職業のために堪えて『では三百の女の借金は半分にして上げます』と百四十圓の金を受け取つた。百瀬は惡人である自らを僞り他を僞り巡査といふ官職に仕へたケダモノである、十二月の十日山島の家に或る警部補と巡査部長が來て『貴樣は女に姫娼を與せ百瀬を[illegible]して百四十圓を捲き上げた』と山島を[illegible]て滿員を[illegible]せんとした、山島夫婦は恐いて總てを語つたが[illegible]に拔かれた警部補と巡査部長は少しも耳を貸さなかつた、山島夫婦は身の上が恐ろしく十八日の夜途に家財三千圓を打ち捨て京城に逃げて來たのである。日野氏は直に道廳に行つて事件を遂げ事件を圓滿に解決したが可憐は遂に李山月を再び借金を踏み倒したと云ふ事である（篠崎生）

師走に這入つてお客樣が遽て出した

【本町の呉服屋の店頭から】

愈々押迫つた年の瀬、小賣商人が一年中の書入れ時とあつて何處の店頭も忙し相に見えてゐる、我京城中一番の商人町は何と云つても本町だ。ところで、其本町の暮の實際の景氣はドツであらう『昨年は十一月下旬から賑かで、何となく年末らしい賣行がありましたが本年は何ふしたものか、十二月に這入つてからでも平常通りで下旬になつてからヤツとお客様があはてた様にお買物に來られると云ふ鹽梅でした』と目頭してエム商店のテイさんが語る處に依ると、何しろサラリメンの多い京城の事、何處の店も押迫つてから繁昌なるのは當然だが本年の樣な變則な多忙さは一寸例外である、其是これは財界の不振から當然物價が安くなる事と何れも買物を手控へてゐた處、愈そんな氣合も無く然も益々押迫つて來るので、假に騷ぎ出して買物に出たと云ふ結果に外ならない、斯うした本年末は商品切手の賣れ行きが多く然も十圓位の處が一頭地を拔いて次は二三十圓級の處であるが百圓級のは昨年より比較的多い、斯う聞いて見ると此の事は餘り不景氣でも無く十一月下旬から十二月中旬迄の閑散は愁に三日で回復されるらしい。何しろ結構な話だ（川村生）

佐藤春川畫伯入城

夏季中を小學教育講習會講師として南滿各地に巡遊した南畫家佐藤春川氏は當地有志の希望に應じ本年より入城した氏は大正三年東京美術學校を卒業後[illegible]畫伯の門に在ること三年、氏の沒するや小室翠雲畫伯に就て六年を過して來た、同氏の支那漫遊中に於けるスケッチには仲々に傑秀の物多く又氏は[illegible]氏の慫慂に依り特に竹を描くことに堪能であり目下鮮銀の泉氏方に於て執筆中であるが正月十日頃迄は在京の豫定である

旅行中に付歳末年始の禮を缺く

仕井辰男

南大門驛構内の兩替店の女斬らる

兇漢は被害者の歸るを付け狙ひ

出刃庖丁にて滅茶苦茶に斬り付く

原因は六百圓の金

歳晩も無事平穩と思はれし二十八日午後八時三十分南大門驛前の大廣場にて一名の婦人が出刃庖丁にて斬り倒され所持の金子六百圓を強奪された血腥い事件が突發した。

被害者は兩替店の女事務員

兇漢は暗闇から突然躍出し『その金を渡せ』と強要した

被害者は鹿兒島縣鹿兒島郡谷山村上福元三九一二番地府内大和町二丁目二十八番地總督府土木課雇員松元三郎の妻松元スエ（三）にてスエは南大門驛構内の兩替店の事務員にて毎夜八時頃店を閉鎖して歸宅するを例としてゐたが當夜も閉鎖後六百圓をスーツケースに入れて徒歩にて吉野町の自宅まで歸らんとしたるに豫てより犯人は付け狙ひ居たるものとて該所の程近き處に來るや突然暗闇より一名の兇漢躍り出しスエを其場に押し倒してスエに『その金を渡さなければ突き殺す』と出刃包丁をつき付けて脅迫したがスエは六百圓在中の鞄を抱きて聲を上げ通行人に救を求めるより男は矢庭にスエの咽喉を突かんとして手が狂いて唇より咽喉に深さ一寸五分長さ七寸の重傷を負はせ血を見たる男は猶胸に二度突き刺したが通行人の馳寄る氣配に兇漢は鞄を奪ひて龍山方面に逃走したのである

犯人は新町遊廓で自殺を企てた青年

馴染の女桃山遊廓の一富士の玉千代の處で捕る

急報に接したる本町署にては直に非常線を張り長岡司法主任は應援刑事と搜査に赴き直に人相着衣に依りて犯人は二十六日新町遊廓菊水樓にて娼妓菊花の部屋にて服毒自殺を企てし大分縣下毛郡山田村久恒秀（二〇）と目星をつけて牧野下都兩刑事は菊水樓に急行し、佐々村、石川兩刑事は久恒の馴染女、桃山遊廓一富士樓の玉千代の下に逮捕に向ひ岸刑事は別動隊を指揮しつゝ亟殺しの嫌疑を蒙した原警部は數名の警官を伴ひ奉天行きの列車中を隈なく捜索したのであつたが佐々村石川兩刑事は午後十時一富士樓にて犯人久恒秀を逮捕したのである

犯人久恒（上）と情婦玉千代（下）

高飛せんと著衣を替ゆ

未練が出て逮捕された

犯人久恒秀は六百圓在中の鞄を攜ふや疾走して龍山元町に赴き池田松太郎、秋山末吉外數個所の衣服店に赴き高飛せんとして百六十圓にて著衣を更へたが桃山遊廓一富士樓の玉千代と一目逢ひたく腕車に乘りて一富士樓に赴いたが樓主仲居は新町遊廓菊水樓の自殺未遂後犯人の登樓を遮りつゝあつた久恒は仲居に自分は內地に歸るので是非一目逢はして異れと懇願するので仲居は仕方なく階下の一室にて逢はし兩名は別れを惜みつゝ有つた時佐々村、石川兩刑事は踏み込み有無も言はさず取押へたのであつた玉千代は本年秋新町遊廓より桃山遊廓へ鞍替へせるものにて以前よりの馴染であつた

兇行に用ひた出刃庖丁

友人から借受けたもの

兇行に用ひし出刃庖丁は曆の掛けた鋭利なるものにて久恒の友人である櫻井町一丁目同姓の久恒某より借り受けしものであると

腕力自慢で力は強いが氣が弱い

久恒を良く知る人の話に依れば久恒がそんな大それた事をしたとはどうしても腑に落ちません彼は腕力は非常に強く五斗俵を片手で吊り下て運ぶ程ですが、いたつて氣は弱い男です毎日喧嘩してはメソ〱泣いてばかりゐました久恒の遊蕩を初めたのは此秋頃からで大して道樂とは思ひません。繼母との折合が惡く家出して來た男ですが何しろ片親の子は可愛い想です。此罪の一半は繼母も負はねばならないでせう云々

犯人は抵抗しなかつた

佐々村石川兩刑事の偉功

犯人久恒秀を逮捕して偉功を擧げた佐々村、石川兩刑事は『もふ少しの時間に取り逃がす處であつた何にしろ登樓したのでは無く五分位の距れであつたし、犯人も高飛せんと企てゝゐたので間髪も入れない程だ、まあ豪傑でせふ、別に抵抗はしなかつた極めて小膽な男で訊問に對しても隱す處なく自白してゐる』刑事室にて久恒は留置の握飯を一粒も殘さずに喰べて平然としてゐる

兇行の現場と

被害者スエ子

叔父さん仇を取つて下さい 家に殘された子供

スエの傷は割合に輕微で生命には別條はない

被害者松元スエは直に旭町三丁目瀬戸病院に擔ぎ込み應急手當を受けたが負傷は割合に輕微にて生命には別條が無い。家族は夫三郎、長女藤子（十一）二男美佐男（八）三男和男（五）の五人暮しにて記者の同家に赴きしは夫は瀬戸病院に行き藤子は郵便局に出勤して取殘された室には美佐男と和男の二人は冷たい御飯をたべて火鉢には火の氣も無かつた二人の少年は震へつゝ『昨夜交番のお巡さんが來てお母様が殺された事を知つて私は泣き出したのですお父様は直に行つてしまふし私は恐ろしくつて一晩も寢ませんです。お母様にはまだ命はないのですか生命が救はれたで安心です、叔父さん仇をとつて下さい』和男は母の寫眞をしみ〲と見詰めてゐるのである

目撃者語る

通行人であつた吉野町の山根氏は『私は買物をして丁度吉野町の坂を五六間登つた時にけたゝましい女の叫びがするので直に引き返しましたが一人の男は脱兎の如く京城驛に向つた方の闇の中を走つて行くのを認めました、附近は一面の血の海で凄すざりをしました』

李王殿下へ御土産品

齋藤總督から

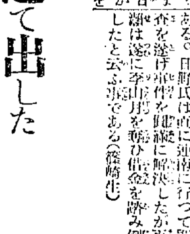
齋藤總督は廿七日午後昌德宮に李王殿下を御訪問申し上げ東京に於ける最近の情況を親しく言上する處があつたが殿下には殊の外御機嫌うるはしく熱心に御聽取相成つた上二三の御質問あり長時間御歡談遊ばされた此の日總督は東京土産として李王殿下へ白金製指環を御贈り申上ぐると同時に同妃殿下へ白金製懷中時計を呈し上げたが何方も非常なる御喜びであつたと

料亭以久代開業

京城旭町一丁目元新機千代の家千代次は岡崎の勸めにて藝妓を廢業し今般以久代と命名したる割烹料理店を本町二丁目元樋の家跡に開業したり

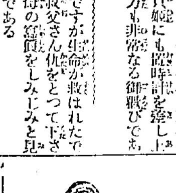
【東京】新聞記者の婦人 小橋三四子女史談 思想にも生活にも國境はない[illegible]な織物でも英國から印度香港と寄港地[illegible]い種のものが國際的になつた『こん[illegible]頭先々の至る處で流行してゐます』[illegible]歐米視察旅を續けるのであつた[illegible]平和問題婦人問題住宅問題何れの國[illegible]同じやうに頭を惱まし[illegible]ものでした海軍長官の邸宅もそれは[illegible]ものでありました戰爭の影響の少かつた瑞典瑞西からさへ[illegible] 伯林のブランケンブルグ氏（ビスマルク級の人）の未亡人此の方は故外務大臣青木子爵夫人の從妹に當る方ですがそのお宅の一室を木年[illegible]その一はリーダーシップ即ち指導者階級が皆專門の學術識見に富んだ人々であることです家柄や年齡も勿論[illegible]たが[illegible]人を招致して最高教育を施す[illegible]婦人[illegible]に決議されたのは世界各國[illegible]出席して見まし[illegible]特に歐米で覓[illegible]讀破やら又雜[illegible]吉所有運搬[illegible]常吉「こ」は二三日[illegible]朝鮮方面[illegible]付の工[illegible]業用[illegible]を服用し自殺を圖つたもの[illegible]あるまいかと言はれて居る

大好評忽滿員一千部增刊（殘部僅少）
開運指針 大正十一年の大豫言 別特分讓
▼期米、株式、綿糸、生糸、其他の相場高下の時期及程度 ▼天候、米作、蠶繭、政治外交等の諸問題一ヶ年間の豫言
申込めば進呈す
東京日本橋區濱町二の十二
稻葉大靈會本部



御披露
私儀此度左記の場所に料理店開業仕り庖丁材料の吟味は申迄も無く御客樣方の御意に從ひ充分の注意を以て如何樣にも料理調進可仕候間何卒舊に倍し幾代久敷御愛顧御引立を賜り候樣偏に奉希上候
十二月二十九日
京城本町二丁目五十八番地（梅之家跡）
以久代 佐々きく
電話 七三五番 一九六六番 二六三八番 架設手續中

滿鮮縱横評論
第六號 價五〇錢
◇大正十一年新年號目次（一月一日發行）
▲方面方面
▲支那人と日本教育 岳陽生
▲阪神の間より 黒潮生
▲滿鮮の滿鮮關係商店 本社支社調査
▲多獅島築港請願
◇附錄
滿鮮縱横評論京城事務所 京城明治町二丁目五十八番地 振替京城一三九〇番



賜宮内省御買上光榮
阪谷芳郎男爵より有功賞授與
專賣特許 クトウ蓄音機
一台九円
東京市神田區神保町通川竹亭前 クトウ蓄音機商會

資本金 八千萬圓
拂込濟資本金 五千萬圓
積立金 九百四拾壹萬圓
本店 朝鮮京城南大門通
朝鮮銀行
總裁 美濃部俊吉
支店出張所 內地 東京、大阪、神戸、下關 朝鮮 釜山、大邱、仁川、群山、木浦、元山、鎭南浦、新義州、平壤 滿洲 大連、旅順、奉天、長春、哈爾賓 支那 上海、天津、青島、浦鹽斯德 米國 紐育
其他內外國に爲替取引先有之候

◇女の病氣には一番よく効く
人參富母散

壬生醫院
入院隨意

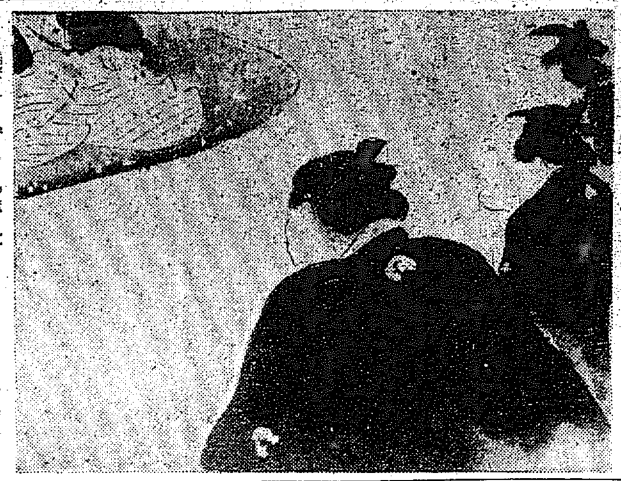
新田帶革
白神洋行

秋山組シイト製作部
釜山商店案內
角野商店
洋鐵鋼鐵道船舶材料其他工業用品機械附屬品商
酒類 燒酎 西貢米碎米 砂糖 麥粉
福榮商會
洋酒・備品 あづまや

少金井芦洲講演

第一八四席

翌日になると關取衆お行司お年寄三役其他大勢の相撲が蛇の目先生のお宅へ御機嫌伺に來たつて、お目通りを申込む與、一間へ通されて『エヽ、私は子の瀬伊兵衛と申します年寄でございます』『私は木村庄之助と申します行司でございます』『私は鐵石綜右衛門』『私は和泉川才助』『私は花車與一』と銘々名告をして鐵石綜右衛門が『サテ若先生始めましてお目通りをいたします、私共は謹方の若先生に飛んでもない御厄介になりました、私共二人が土俵の上で一寸詰まらない、變な行違ひから、互に其れを趣に感つて、出會頭に組打をして、生命の遣り取をしやうと、鉢巻して、先日芝口一丁目の通りで此の和泉川才助に組ひました、そこで互に組打を始め、力を入れて揉んで居りまするうちに段々お互の氣力も……んで、其儘にして居れば二人共に死んで仕舞はうといふ危いところへ、當家樣の若先生が通り掛りになり仲裁をして下さいましたばつかりに二人の生命が助かりました、誠に有難う存じます、承はりますれば、當家の若先生は、此れなる花車與一と云ふ私の弟子の耻を、大久保の八幡樣で雪いで呉れたばつかりに老先生から勘當をされたと承はりました、それからまた、芝口一丁目で私と和泉川才助と組打をいたして居りまする時、若先生の在仰るには乃公も力を出して勘當されて居る身分、今力を出して此の二人助ければ、阿父さんに一生勘當を許して貰く事が出來ない、去りとて知らぬ顔をして二人を放つて置いたら二人が死んで終ふ、乃公は一生埋木になつても、二人の生命は貰いから助けて遣らうと仰在つて、私共二人を助けて下すつたさうでございます、私共はその事を聞いた時、實に有難くつて涙が溢れました、旦那お憐のある御親切の若先生を何んだつて當家樣の老先生が御勘當を遊ばすつたのだと惜しんで居りました、成程それは大先生の誡めを破つたのは、如何にも若先生が惡いには違ひございませんが、ソウ彼れ是れ御勘當を遊ばしてから三年にもなり、若先生も大分お悩みなすつてお居でなさる御容子でございますから、今日までの御立腹を水に流して、改めて御勘當をお許し下さいまするやうにと私共相撲一統が斯うやつてお詫に出ましてございます、何うか大先生、お腹立でもございませうが、若先生の御勘當をお許し下さいまするやうにお願ひをいたしますでございます』『アヽ皆さんお揃ひでお入來下すつて千萬忝ふござる、如何にも倅伊五郎が魚屋金六方へ參つて厄介になり、魚屋となつて身を窶して居ると云ふ事は私も認めた事である、私も唯つた一人の倅、勘當はいたしたくはないが、常人の心得の爲になるやう可哀想ではあるが、淚を呑んで勘當をいたした、イヤモウ年を老つて來ると、武士も町人も人情に變りはない、雨につけ風につけ倅の事ばかりを思ひ詰めて涙のしぼれるやうな事がござつてな、アハ……併し今までは決して勘當は許すまいと思つて居つたが倅の行狀も直り、貴殿方の御親切もござるに依つて更に勘當を許しませう』『ヘエッ……夫れではお許し下さいますか、有難う存じます』と皆で相撲一統から老先生へ厚くお禮を申し上げる『アヽ長谷川、高野兩人』『ハヽ』『お前方は誠に氣の毒ではあるが、魚屋金六の所へ參つて倅を呼んで來て呉れ、勘當を許したから』『彼の夫れでは先生……若先生に』『アヽ許して遣はした』『有難う存じます』長『有難う存じます』『アヽそれから金六も共に呼んで來て貰ひ度い』兩人『畏まりましてございます』と大に悦んで、八山下から駕を飛ばしてドンドン芝口二丁目の魚屋金六の家へ乘り込んで來る、表へ駕が止まると長谷川、高野の兩人、突然から飛び出すと長『金六在宅か』金『ヘイ、オヤ高野さん、長谷川さん……



家庭療法

蕗の薬 蕗は胃病の妙藥

蕗の莖の根に近い赤い部分を煎じた汁を食前に十分に湯呑茶碗に一杯づつ飲みつゞけますと大抵の胃病は全治することが出來ます。また負傷した場合に蕗の葉や莖の揉み汁を疵口につけ其上に揉んだ蕗の葉を貼つて繃帶しておきますと決して膿をもつやうなことなく速かに傷が癒えます。

物理療法

施術は毎日五時迄

詳細の方は秘書代理部へ御出で下さい

エッチカーレントデアテルミーとは根本より別物です

ケイ、エス式(エックス光線)アファデアテルミー第十種の物理療法が出來ます、近時歐米では盛んに研究應用されて居りまして其の治療に就しては技術と相俟つて驚くべき効力を發はします

▲神經痛やリウマチス、胃病、腸疾患、肝臟病、腎炎、膀胱炎、生殖器病等は速かに全治します

▲婦人病で年中フラフラして居る者や慢性の腹膜炎、膀胱炎等にも非常に効力が有ります

▲るいれき瘰癧は切らずに全治し腋臭や頑固な皮膚病等も癒ります

十二月卅一日 (舊暦十二月三日)

▲土曜日▲戊辰▲四綠▲未申▲宿▲定▲先勝▲氏

▼二黑▲計畫を誤りて財物其身を損るゝ日 始終落着を保つことが肝要
▼三碧▲複雜な問題を持込まれて何時になく不快に陥り易き日 諸事平穩
▼四綠▲歡喜びの調子に乘過ぎては意外の損失を招く 女難盜難失物注意
▼五黄▲逆轉を意味する日 諸事入念を要ふ後の爲には勉強して成功する
▼六白▲向上發展大成功の日 勇氣を鼓して進めば起業求職商取引上首尾
▼七赤▲高きより水の流るゝが如く何事もすらくと捗る日 婚姻旅立吉
▼八白▲心に迷ひを生ずる事あり愼み深く進めば何事も徹して平穩の日
▼九紫▲優雅の日にして目下より立てられて一日中愉快に暮し得る
▼一白▲他所目には善く見えても實際は融通の利き兼ねて面白くない日

一月一日 (舊暦十二月四日)

▲日曜日▲己巳▲三碧▲ 晴 頸東方▲先負▲房宿▲執

▲三碧▲退歩を意味する日にして不快がちに終る 諸事控目にするが利益
▲四綠▲迷惑な事持込まれて無駄骨を折る日 愼み深く謹事を守つて安全
▲五黄▲意外な方面より横槍の邪魔を受ける日 進退共に注意が肝要 旅立見合せ
▲六白▲足許の狂ふ事ある日 何事も特に輕率を慎む 大事は翌日廻しが利
▲七赤▲入代り立代り損客の來る日 急げば急く程大破れを來す 失物注意
▲八白▲爭ひ事の渦中に投じて不名譽を蒙る日 他人の世話事は一切禁物
▲九紫▲溫柔にして立身出世の端を得る日 起業求職旅行婚姻金談等吉
▲一白▲華やかにして成功の日 急がず行動に出で益々有利 待人は來る
▲二黑▲物事に滞りなく利得に預る日 汗濁に應ると思はぬ損失を招く

平壤名物 栗

夜長し なくてはならぬ 當店獨特の美林燒 風味のよいこと天下一品

地方ヨリノ御注文ニ對シテハ荷造完全ノ上美裝ヲ施シ迅速ニ發送致シマス

平壤府大和町 元祖 久利屋商店 電話四一四番

資本金六百五拾萬圓 積立金操越金百五拾三萬圓

株式會社 十八銀行京城支店 京城府黄金町二丁目 電話四二〇番 五八〇番 九五七番

同 新龍山支店 京城府漢江通り拾參番地 電話五〇番 振替貯金口座京城八一四番 振替口座京城一八貳三番

同 龍山出張所 京城府元町二丁目 電話一八番

銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申 又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

衛生家の熱望せる 生搗精白米

絶對ニ石粉ヲ入レス搗タ美味デ釜ノ殖ヘル徳用米 市内ハ遠近ニ不拘一升以上ヲ配達可致候

京城黄金町一丁目 (カ)石田精米所 電話二七一八番 大正館前 櫻井町賣場 電話二五三五番

年末年始御贈答品!!!

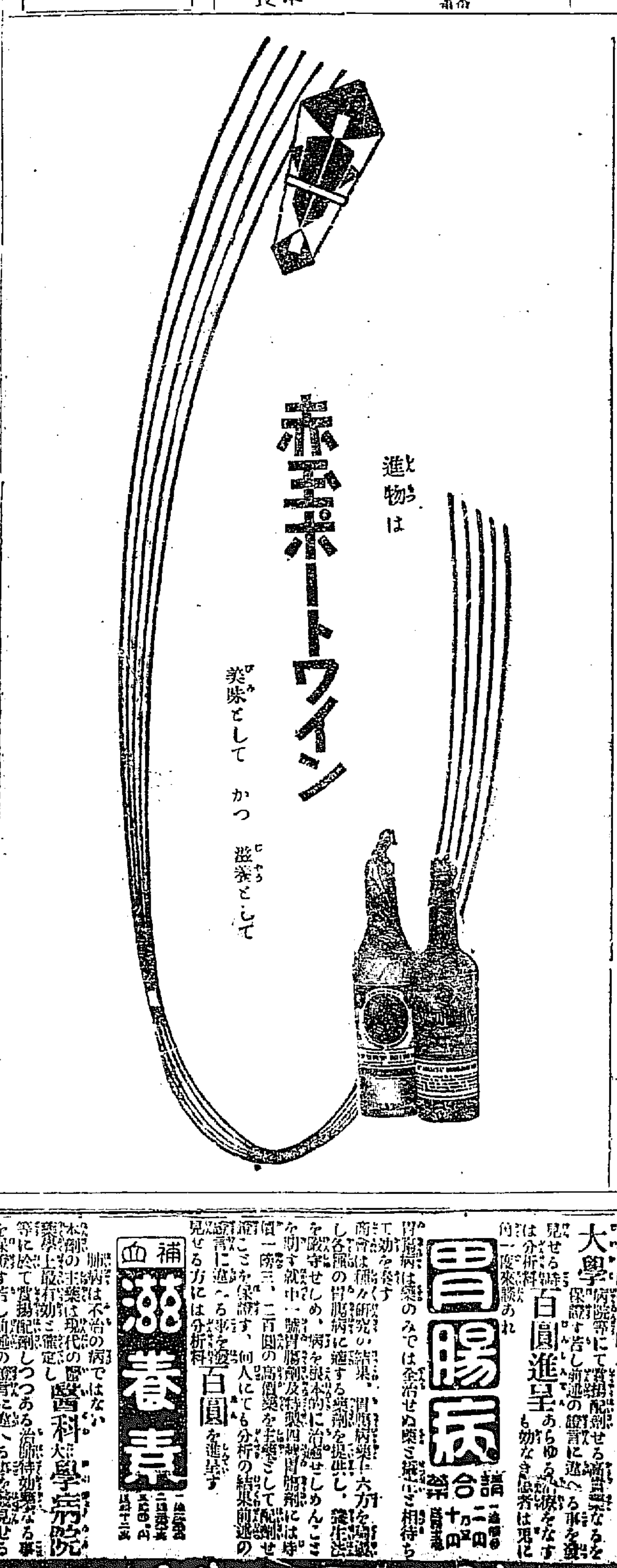
品質第一の稱ある……化學的美膚料

過酸化ハータ石鹸 三ヶ入 提供

各藥店化粧品店にあり

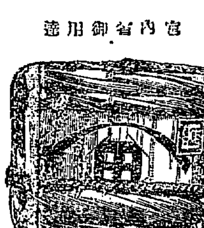
發賣元 東京室町 泰昌製藥株式會社

關西代理店 大阪東區道修町 武田長兵衛商店



宮内省御用達

千葉縣銚子港 銚子醤油株式會社醸造



ヒゲタ醤油

代理店 京城明治町二丁目 山邑酒造株式會社京城支店 電話長八四九番 二四五四番

りん病 ばいり毒 請合藥 特別八圓 特別四圓 並三圓 並二圓

淋病藥主藥は淋病黴菌を殺滅し… 東京帝國大學醫科大學等にて實驗配劑せる藥品なるを保證す若し前述の證言に違へる事を發見せる方へは分析料百圓進呈す あらゆる治療をなすも効なき患者は一度來談あれ

胃腸病 請合藥

胃腸病は藥のみでは全治せぬ藥と攝生と相待ちて効を奏す 商會は種々研究の結果、胃腸病藥に六分の名藥を調劑し各種の胃腸病に適する藥劑を提供し、攝生法を厳守せしめ、病を根本的に治癒せしめんことを期す就中一號胃腸劑及特製四號胃腸劑には特價一瓶三、二百圓の高價藥を主藥として配劑せり若し前述の證言に違へる事を發見せる方には分析料百圓を進呈す

補血 滋養素

肺病は不治の病ではない 本劑の主藥は現代の醫藥界上最有效と確定しつつある治療特効藥なる事を保證す若し前述の證言に違へる事を發見せる方へは分析料百圓進呈す 本劑は服用三日目に咳を鎮め食慾を進め熱を去り寢汗を留めて安眠せしむ

はい病 ろくまく 請合藥

百匁のめば 四百五十匁の血が出來る

本劑は血液元素たる(Haemoglobin)にして內務省大阪衛生試驗所に於て分析の結果百分中八五、八の多量なる(Haemoglobin)を含有せる事證明せられたる醫藥界上正確なる造血劑也 貧血の人、虚弱者病後の恢復期等の造血劑として最適品也 詳細は專賣所に就て聞き合されたし

婦人病 血の道 請合藥

御婦人は元來内氣なのと、つましやかなのとで醫者に打明けるのを恥ぢ新聞廣告につられ賣藥で一時逃れをしやうとする方が多いか、る姑息手段をして居る間に病氣が惡症となりて取返しのつかぬことになる、藥をあびる程服んでも適藥に適宜しきを得ざれば慢性症に陥るのである藥は御服用にならなくても宜しいから兎に角全國に在る有田ドラッグ專賣所に於き病症を打明けて御相談になれば病則を除はず説明し升

本舖 大阪 東京 有田音松

京城南大門外電車通 朝鮮專賣所 有田ドラッグ

鮮滿專賣所 有田ドラッグ

にせドラッグ 有田ドラッグ

國際平和の實現を武力化せしめ比律賓武力的手段を以て北部攻すべき事を確認した其國氏は伊國代表は更に提議せるを以て余氏は更に提議に同意したるを以て支那の方針に對し贊成する所あり我國亦之に應く所少からず仍て余は後藥の方針は一層出席に礙するものあらん

▲…人に對しクリスマス、テーツェメントを發して曰く『米國民の公平嚴正なる意見と誠實の意を表す』▲…總裁は曰く『我等と米國有のことなり吾等は諸君の見解を酌量し諸君も亦吾等の見解を酌量せられんことを希望す米國民は最も有力にして同情心に富むを吾等日本人は危險を冒して將生の努力を爲すことに對して數多を加へり即ち米國民の支那の保護に付其の歴史的事實はすべからざるものあり併しながら…

レ大將爵位授與

（羅馬電報）伊太利陸軍總司令官アス大將は…フイッ…リット…

…が殖へた

歳末の一現象として昨今の電車の醉拂ひも名物だ午後十一時すぎの車內に醉拂多な擁ひを乘せた一車醉拂の一人二人は乾度ある多くは滿醉を生やした俸給生活者の群でさすがに亂暴もしないがこれも歳末の一現象だ

…によつて相違があるから自分の希望する課に就て御照會なさい（係）▲先日投書致し候『物價の低落を計るには…するにあ…よつては擱筆します▲官衙會社に御勤めの方で住宅に御困りの方あらば小生宅二階四疊半二間二疊一間を夫婦の方に御貸いたします（京城…

學堂小使窒息

…通學堂の小使室にて支那人記鳳仁（三二）は去る二十五日午前七時頃炭の瓦斯で窒息して死んだ（大連）

…物商…支店…二十一番…たが未遂に終り同店より解雇せられた（大連）

亦近く二基を二基としやうとして目下計畫中である斯くて現在貯藏高は三百噸內外に激減したと

新春京城株式界

活躍の場面展開乎

新春に於ける內地株界如何に就ては戰時聯想金融關係を契機へて大勢觀としては俄に樂觀を許さゞる者あるも最近有力なる仕手の出現により且一般株價の底位にある關係より見て一時的にも高値を表はすべしとの觀測をなす者もあり而して京城株界の春相場如何を思ふに大體に於て春高氣分の橫溢の機ありて昨今の鮮相場に於て仁取二百五十圓京取百三四圓安取三十二圓京信百二十圓現信は十六圓數信二十二三圓見當へにて

諸株一齊高の氣配にて新春一段の昂騰を豫想さるゝが之が原因は左の如きを數へ得べし（一）京信仁取等の增資實現の確定せること（二）京信の新株需要は京取株の昂騰を誘致し延びて諸株の昂騰を思はしむること（三）仲買シンジケートに對する京信新株割當其他の條件の有利は仲買人の活動力を增し京取市場の殷賑を期待し得ること（四）京信大株主は市場有力仕手として從來活躍し來れるが米移は持株に對する施策上

再度活動をなし來るべき充分の理由あること（五）現信發信の上場は早晩時期の問題として一般に實現可能しさること（六）新規仲買人七名の增加は夫々有力客筋を物色し來り市場に一新勢力を造るべしとの豫望あること（七）京城證券業者もシンジケート團救濟關係上株式金融に就ても株價の昂騰も望み居ること以上の如き事情の下に株式界の大勢は兎に角として京城株式界は

新春早々活躍の一場面を展開し來らんとの期待は各方面に於て有力となりつゝあり

歳末の石油界

歳末の石油界は別に變動なきも手持ち揮發油の需要相當增加を示し自動車揮發油の如きは平月は二萬五千罐位のものなるが本月並に一月に亘り千箱內外の需要增加の見込で之に反し燈油は例年の年末期に於ては幾分減退し機械油は工業界の不振に伴ひ漸減しつゝあれど大體に於ては前年と大差なからうと

武內氏來鮮期

朝鮮株式會社の內地側發起人總代たる代議士武內作平氏は明年議會終了後來鮮すべしと

內地金利續騰

內地金利は歳末切迫と共に昂騰に昂騰を重ねつゝありて短資コールは遂に三錢を突き記錄を作るに至り無條件東京、大阪共に三錢一厘、小資物東京三錢五毛、大阪三錢を唱ふるに至れり

大阪財界片信

二十五日大阪ホテルにて　成　清　生

年內は無相場締めてか北濱村も堂島村も閑散である、併し流石に大株だけは買氣が強い、尤も現物仲買人が二百五十人認可された好感もあるか、大局から見ても果て悲觀しい。然ればこそもと人氣は是に集中してゐる而かも株價は徒々硬勢を辿つて遂ひに東株を凌駕するに至つた。

それから糸屋筋と堂島筋の悲觀も、其の後兩市場安定の域に達したる結果遠き前途はイザ知らず、目先き危險狀態を脫却したる形勢に較したる爲、自然此等の連中も買埋を要する立場となり、搗てゝ市井遊資筋の現物選擇買に伴ひ尚又一般金融界も昨今大に緩和せられコールも引緩まんとする狀態なれば、一陽複來るべき春相場には存外興味ある大相場を見せるならんと觀測せられつゝあり。

而して年內大株市場に受渡を要する株種は八十八種にして總株數八萬二千十株此の代價八百二十三萬六十七圓なりと。

米株成績

投機取引多し

朝鮮殖產銀行調査に係る本年十一月中の全鮮取引所の定期取引狀況を見るに米穀取引所賣買高合計三千三百十四萬八千五百五十石內受渡し高七十二萬二千八百五十石（二分二厘）に過ぎず又株式取引所賣買高は合計四百九十七萬五千八百四十株中受渡し高二十二萬八千十株（五分六厘）に過ぎざる狀況なり

京城穀物納會

大正十年十二月二十六日午前立會を以て賣買取組納會せるに一般人氣は春高豫想に馳られ前日より三、四十丁高唱へなりしも現物荷捌の不振より上値には相當賣物潜み居りて高値三十二圓九十八錢より安値三十二圓八十錢の間を保合へり主要品中值段左の如し

玄米合格穀良	上	三五、五〇
	並	三四、〇〇
同　神力	上	三三、〇〇
	並	三二、〇〇
玄米地搗穀良	上	三〇、五〇
同　神力	中	二九、八〇
同　在來	下	二九、二〇
穀　改良種		八錢五厘
穀　在來種		八錢二厘
大豆　龍山物		一五、四〇
小豆　龍山物		一八、八〇
粟　遼陽		一〇、九〇

手形交換

昨年に比し增加

京城組合銀行に於ける十二月二十日より同二十九日に至る九日間平均一日の手形交換高は枚數四千六百九十枚金額二百三十九萬九千六十四圓にして前年同期に比し枚數一千五百二十四枚金額八十七萬四千九百十圓の增加にして京城經濟界の年末が多少不況なりとは云へらるゝも金融界は相當繁忙を呈し居るものゝ如し

歳晩海運界

松崎朝郵專務談

鮮米と云ふ朝鮮海運界に影響の鍵りはない鮮米價格關係の爲に幾分

出穀澁滯の傾向があるのと內地に於ける外米買入及定期米穀の運入つた爲に大阪の倉庫は殆んど滿庫で米の置場に困る狀態である爲に大阪航路は一時見合せて居る位で之も近日らくにして緩合せが付く見込である尙大阪の廻航は一時見合せて居るが名古屋、淸水等へは平時航海を廻續して居る同所は今日迄主として大阪より鮮米の供給を受けたのであるが先般朝鮮からの直航が開かれた爲に始めて鮮米の價値を認められ相當に鮮米の需要がある現狀から考へて同地方に對する

鮮米の移出は今後非常に良好であらうと考へらるゝ大豆は米安に押されて出荷旺盛とは稱し難きも相當の高は移出されて居る其他雜穀大豆等も釜山から北陸方面に相當に移出されて居る而して米、豆類は西北大豆水產物は東北方面から今日の所相當に移出して居るが目下東西兩岸共に定期不定期船が這入りつゝあるので運賃は荷物の出具合良好なる場合に高くない要するに今年末は昨年の年末より多少荷物が增加して居る來年は內地米不足の爲め鮮米が大量に移出されるであらうから來…

鮮米大阪納相場

朝鮮玄米の大阪に於ける納相場左の如し

釜山穀良	三五、〇〇
木浦三等	三四、五〇
群山三等	三四、三〇
仁川三等	三三、五〇
忠淸三等	三三、五〇
背北三等	三一、五〇

證券交換總會

京城株式會社大連證券交換所は二十五日後期へ繰越四回定時株主總會を開き本期下半期決算の承認を求め監査役の改選を行ふ筈なるが當期の利益金分配案左の如し

當期純益金	五、六六六
前期繰越金	四、六四四
計	一〇、三一〇
內　法定積立金	一、〇〇〇
後期繰越金	九、三一〇

工場休業續出

內地に於ける銑鐵產高は輪西、兼二浦、鞍山、本溪湖、釜石、日產千噸以上に達せるもの其後財界の恐慌により銑鐵市場の姿勢不振からして漸次減少し殊に最近に至り銑鐵相場は一噸に就き六十圓見當に落ち込み生產費を割ること十圓以上なので到底收支相償はずに休業するもの續出の有樣で現に釜石は全然休業し輪西溶鑛爐三基であつたのを一基に減少し兼二浦…

鋼材案外強し

米、綿に於ける鋼材市況は前報以來相變らず保合氣の狀況を呈して居るが內地市場は散々の歳末に接近するに連れて一般閑散となつて來たから前週頃に比すれば多少の下押を示した併し棒鋼の如きは最近鐵筋コンクリート造りの家屋建築が漸く增加するので歳末にも拘らず相當の荷動きがある爲めに種類に依つては幾分上伸したものもある

○日銀帳尻　二十四日現在左の如し

發行高	一、三三五、一一三
正貨準備	一、二三五、一一三
發行餘力	一二〇、〇二三
貸出高	一二〇七、四六五

○朝鮮銀行券　二十七日現在左の如し

發行高	一三七、一八四、九二九
正貨準備	四八、〇四九、四二九
限外發行	三九、一三五、三〇二

○京阪金利　二十七日左の如し

コール	東京	大阪
無條件	二、九〇〇	三、〇〇〇
翌日物	二、九〇〇	二、八〇〇
六十日物	二、八五〇	二、九〇〇
普通割引歩合	二、七〇〇	二、四〇〇

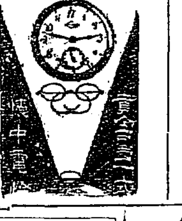
金剛砂

▲本年も餘す所僅に一日となつた回顧すれば本年の財界も實に多事多端であつた中間景氣の出現に愁眉を開いたも束の間で安田翁の死に次いで原首相の橫死、軍備縮小、石井の米買占め其結果は金融難と財界動搖と避なかつた幸ひに歳末決濟も滯りなく無事越年は同慶の至りである▲京城財界の出來事では京取問題が第一であつた多少の傷手は受けたが先づ〳〵無難の時は越えたと云へる▲東電の傳ふる所によると安田家では使用人に百萬圓を分配する相な▲此れを以て擱筆する幸多幸多福なる新年を迎へられんことを祈る

時計　貴金屬　指輪　眼鏡　商

地方の御注文は代金引換にて

京城本町二丁目賣藥組合前　三浦天龍堂　電話一〇〇二番振替京城三〇四番



京城本町二丁目　川合時計店　電話一九一八　振替京城二三九一

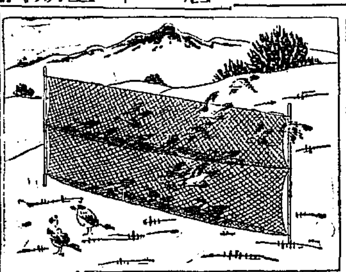
仁川　上城酒造場

內科　小兒科　入院隨意　每日五名を限り施療す　醫學博士　古城憲治　賛化病院

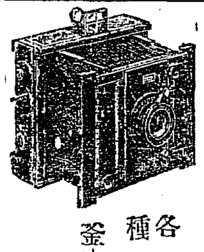
外科內科　皮膚科　X光線　KS式ヂアテルミー科　京城旭町　島崎病院　電話二七三六番　入院隨意　院長　正六位勳四等　島崎龍一

於福岡工博　金牌受領　全鮮釀造品評會　壹等賞受領

朝鮮酒造株式會社　湖南線論山醸造元　京城府黃金町二丁目　京城出張所



捕雀用極上等絹絲製　カスミ網
二柵　高サ六尺　横巾三間　三圓十錢
二柵　高サ六尺　横巾五間　五圓
前金に限り送料貨物代金引換送料武拾四錢
投網　釣道具　吉備商會　朝鮮京城永樂町　電話三一四番　振替四三二八番
捕雀の時季は今ですカスミ網は小鳥が數十羽位でも容易く捕れますから晩餐の御菜にもなり樂しみの運動にもなります

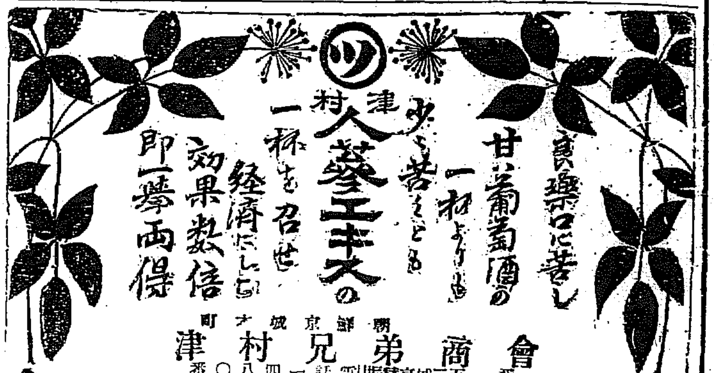


各種寫眞機材料　直輸入　▲定價表贈呈　釜山本町一丁目　岩瀨寫眞機店　電話七五五番　振替七八八番

眼科專門　京城若草町（總監部通り新道路中程）　金井眼科醫院　若草町電一五五六　入院隨意　日曜祭日診療午前中

資本金貳百萬圓　諸積立金五十壹萬壹千圓
京城府南大門通一丁目十九番地　株式會社　朝鮮商業銀行　電話長五五八番・一五五〇番・三三〇七番　振替京城一六二四番
頭取　趙鎭泰　專務取締役　岩崎虎次郎
京城南大門支店・同本町支店・同東派出所・同東大門支店・仁川支店・平澤支店・群山支店・利川支店　內地・朝鮮・臺灣・青島・哈爾賓・上海・滿洲の各樞要なる地に爲替御取引の便有之候

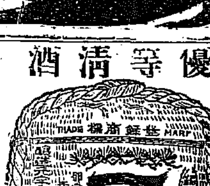
內科　眼科　小兒科　京城黃金町三丁目赤門通（電車停留所前）　本田病院　院長　本田建義
附屬　京城肛門病痔疾療院　電話二四四三番　振替京城參貳八八　入院隨意　肛門病部附　痔疾特種注射根治療法解說書入用の方は郵券十錢



良藥口に苦し
甘き葡萄酒の一杯よりも
少し苦くとも
津村人蔘エキスの一杯を召せ
經濟にして效果數倍
即ち一擧兩得
朝鮮京城本町　津村兄弟商會　電話一四八〇番　一八七〇番　振替京城三五一一番　電略（ツ）又は（ツム）

日本一　三ほまれ味噌
京城太平通　京城出張所　電話二四五番

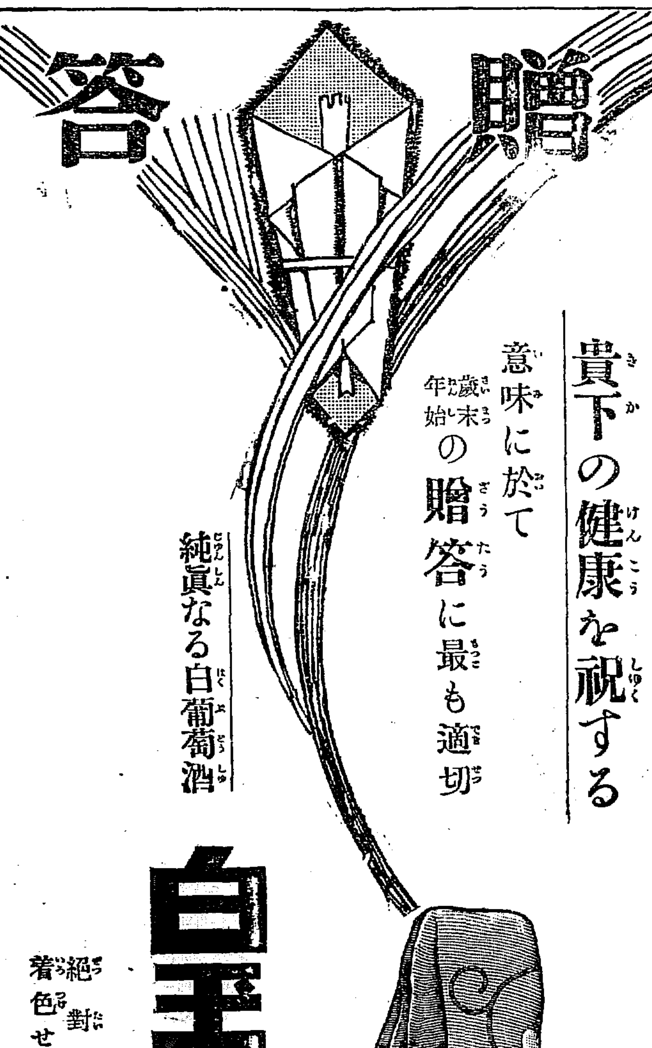
優等清酒



京城永樂町二丁目　本莊酒店　電話六五四番
仁川京町　本莊支店　電話二二六番
安東縣大和通　本莊支店　電話二七番

入院隨意　京城南山町二丁目六番地（天眞樓ヨリ西ニ至ル角）　片山內科醫院　電話一九五一番　片山信夫

不動產信託
今般左記業務ヲ懇切ニ取扱可申候
一、土地家屋倉庫ノ貸付及賣買不動產擔保附債務ノ保證、不動產ノ管理、不動產擔保附債務貸借ノ仲介、不動產ノ鑑定及調查
二、土地建物經營ニ附帶スル一切ノ業務
神戶海上運送火災保險會社代理業
京城南大門通り五丁目四番地　朝鮮土地經營株式會社　電話一二九番



貴下の健康を祝する意味に於て
歳末年始の贈答に最も適切
純眞なる白葡萄酒
白玉ホワイトワイン
絕對に着色せぬ……白葡萄酒の贈物に遊さるゝは先方の健康を祝する意味に於て何よりの儀禮と存じます……體裁優美值段格好贈答には白玉ホワイトワイン……

朝鮮代理店　京城南大門市場　辻本商店　釜山港長手通り　あづまや商店

浮草 (145)

入江新八 作　守田早苗 畫

中年の戀（七）

道代はケー先生の處へ出かけに、もう一つ、ケー先生の家から歸つて後に書いた極く短かい感想文を、大分よく出來たと思つたので、それを持つて行かうか知らと思つて、小さな自分で拵らへた文庫の蓋を取つてその原稿を取り出さうとした時に、その下にあつた原稿に目が觸れた。道代は『オヤッ』と思つた。といふのは、先の日、ケー先生の家へ持つて行つた筈の隨筆雜錄の原稿のことを書いた原稿が其所にあつたからである。『まあ！』と彼女は心の中に叫んだ。屹度、ケー先生の机の側から、あの原稿に翼が生へて此の函の中に飛んで歸つたわけもないのだらう……實に不思議だと思ひつゝ、更にその下の方を探すと、自分の秘密にしてあつた平常の月の夜の思ひ出を書いた原稿が見えなくなつてゐた。『オヤ、オヤ、私は、あの原稿を先生の許へ持つて行つたんだ。私は粗忽かしく間違へたのだ。どうしやう』

く……』と道代は眞紅になつた。胸がどきどき躍つて容易に靜まりはしなかつた。その驚きを言葉にいふわけにも行かないし、道代は全く困つてしまつた。併し、唯一つ、ケー先生がまだあの原稿を見ないでゐて下すつたら……と道代は思つた。さう思ふと一刻も早く先生に逢つて、それを取返したかつた。恐羞恥を押し包んで、彼女は心急きに、困つた、困つたと、人知らぬ氣が氣では無かつた。ケー先生があの文章を讀んで、どんなに驚きなすつたことだらう。どんなに私の思想の低劣なことを御下卑なすつたことだらうといふやうなことを思つた。だけれども、彼女は、どんなに考へても、あの時の肥膽は、あゝ書くより他無かつたので、あれが嘘も僞りもない心で眞であつたことを自ら信じないわけにはゆかなかつた。若し此の人の世に眞といふことがあつてそしてその眞を如實に書くといふことがあつたら、自分の書いたあの文章はそれであると彼女は思はないわけには行かなかつた。あの文章が譬へ低級であつても、それは、どうすることも出來ない。……本當のことを書いたのだから……と思ふと、それがケー先生の手に間違ひで渡つ

て、その秘密を讀まれても、それはどうも仕方がない。僞を云つて、その僞の空疎なことを知られるよりは増しだといふやうに彼女は感じもした。それでやつと少し氣が落ち附いた時分に彼女はもうケー先生の家の前に來てゐた。直に先生の書齋に通された。先生は此前と同じやうに机に向つてゐる身體を捻るやうに曲げて彼女を見た。

『どうですね。？』と云つて懷かしげな眼で道代を見て『あなたは大變健康さうですね。』と云つた。道代はお辭儀をして、ほう笑んでゐた。心の中にあの原稿のことがあるので、ハッキリと頭を上げて先生の顏を見ることが出來なかつた。『……あの……あなたの……』とケー先生は少し吶るやうに云ひ出して左の手で火鉢の緣を撫で乍ら、『……原稿見ました……』と云つた道代はハッと思つて心が遠くなるやうな氣がした。

『大變によく書けてゐますよ、あれ位物を正直に云つて大膽に書くことは中々六かしい……それをよくあれ丈けにやりましたね。』道代は眞紅になつて、先生が何を云つてゐるか耳が鳴つて聞えなかつた。それからケー氏は其の記事を基にしていろいろなことを話した。道代は只意外な感じがして、何んと云つて好いか分らなかつた。やがて道代は先生の前を辭した。ケー氏は自分も下町の方へ出るからと云つて、平常着の儘の上へ外套を引つかけて道代を送つて外へ出た。『こんなにして、歩いてると、何んだか戀人でもつれてあるいてるやうな氣がするな。』不圖途中で先生がさう云つたので道代はびつくりして先生の顏を見た

土曜會句集（一〇、一二、二四）

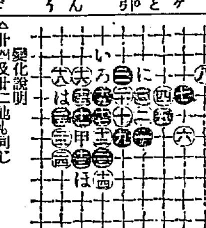
歲の暮

○
歲の瀨や氣引の美人捕けれし　紫水
看板の塗り替へてあり年の暮　蘭仙
○
傾城の心中沙汰や歲の暮　兀樂天
○
年の暮思ひ寄らざる屆け物　麥風
○
雌雄抱へて電車待つ人や年の暮
年の暮我に早老の悔い殘る　硯堂

聯珠檢勝案 第十三回成績

記の方から無料にてゲンノセウコを贈與するとの事です（大和町三遞信局官舍小林、櫻井町二の二二赤間）

正解案（第三案）（十七より詰前掲落選案參照）
△廿五の後甲及『いろ』の兩勝



變化說明
△廿四及廿二他も同じ
△廿『は』ならば廿四の後兩勝
△廿『に』は後四追勝
△廿、廿四は、廿一、廿五の後兩勝
△廿『ほ』は廿四兩勝
△廿が甲ならば廿二と引き白何れに防ぐも四追勝

にいろ甲ほは本案は十八を上に防ぎたる場合に廿七珠勝、下に防ぎたる場合に廿五珠勝を以て正解とし左の三氏に呈賞す二等迄正解者

入選者
一等（聯珠新報四ヶ月分）　釜山鎭　藤島高次郎
二等（以下同一ヶ月分）　平南順川　安藤利信
三等　全州大正町　笹田朔雄

短歌集募

課題　『力』『雪』
選者　尾上柴舟先生
賞金　天位一圓
締切　一月十日
注意　一人五首、用紙は葉書
宛名　京城日報社文藝係

○家計簿など買ひ調へつ年暮れの賑
歲の暮○立話しの女の亂れ髮
能笹に餌の眼光る年の暮
母在ます日を偲びけり年の暮

ちる鳴

郵便切手御入用の田邊樣、同好者のたくさん居るミカド倶樂部へ御入りなさいませんか御希望の品は御手に入るかと存じます（金泉好郵兒）▲ケーエス生へ御商談致したし新町十二番地大正土地建物會社營業所まで御足勞ありたし（ケーエッチ生）▲泉生へ告ぐ製造所は龍山元町一丁目東洋商會電話三四〇番ですから早速御照會なさいませ（西江老生）▲佐藤病院のよく太つた看護婦さんも少し眞面目に患者を勞はる樣に勤めて下さい（仁川病苦生）▲郵便局に御勤めの方へ先日電車に乘る時御助け下さいまして有難ふ御座います混雜のため御名前もお伺ひする事が出來ませんでした、茲に紙上をかりて厚く御禮申し上げます（西小門町吉村）▲病院生氏へ下

朝鮮銀行仁川支店　仁川本町一丁目　電話（三一・一一二番）

朝鮮殖産銀行仁川支店　仁川本町四丁目　電話（六二・二四・九〇番）

百三十銀行仁川支店　仁川本町二丁目　電話（一五〇・八一番）

十八銀行仁川支店　仁川本町二丁目　電話（九四・一八八番）

朝鮮商業銀行仁川支店　仁川本町三丁目　電話（四九・八番）

朝鮮實業銀行仁川支店　仁川海岸町　電話（三一三二番）

内科　胃腸病科　診察時間…　石川醫院　京城本町一丁目　電話一三九番

醫療器械　化學器械　一式　藥種賣藥卸商　北島藥店　仁川本町　電話三四・振替京城六七番　北島藥店京城支店　京城本町　電話七六一番

數ある防寒靴の中で選定し弊部が賣出したら品ならば吃度御滿足して頂けると信じて御奬め致します
御使用本位　茶ラシヤ製防寒靴
踵、足先、横に皮を附し中は純白毛、堅牢な特製ゴム底付
八文ヨリ九文半マデ　金四圓五拾錢
十文ヨリ十一文半マデ　金五圓
送料各一足十錢
總督府遞信局、鐵道局、各銀行、會社指定店
合資會社 京城日報代理部　振替京城三〇〇番　電話長二七〇・四九〇・八番

オホサワ齒科醫院　京城長谷川町（朝鮮銀行横）　電話（長一六七一番）　院長 大家孝義　醫學士 和田貞利

年末年始贈答品
百人首歌かるた　一組二圓二十錢　一圓廿八錢　中一圓八錢　送共
トランプ　送共一圓八錢
萬年筆　學生用二圓以上　紳士用三圓以上　三圓内外　六七圓内外
シース　三圓五十錢内外
當用懷中日記　四十錢ヨリ一圓五十錢
京城本町一丁目　振替二二二三　ウツボヤ書店

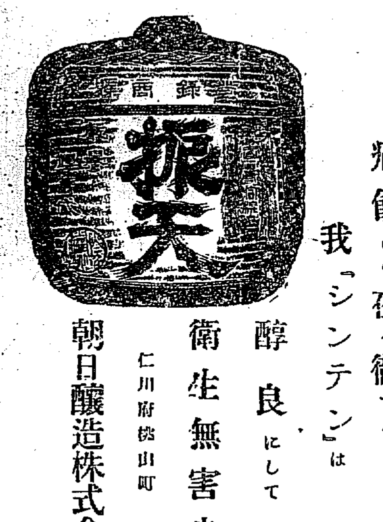
（内科）（外科）岩田病院　附屬 沃度注射院
東京牧野沃度研究所顧問　正五位勳三等功四級　岩田末彥
京城長谷川町　電話一六二〇　（入院隨意）

内科、婦人科、小兒科、花柳科、梅毒、痔病　好生堂醫院　平壤壽町　電話二四六番　院長 金子寛　副院長 [illegible]

時計　貴金屬　村木時計店　京城本町四丁目　電話長一七三・振替一九〇

最上醬油　朝鮮仁川港　高杉醬油釀造場

製造元 群山酒造株式會社　京城販賣所　京城本町四丁目三一五番地

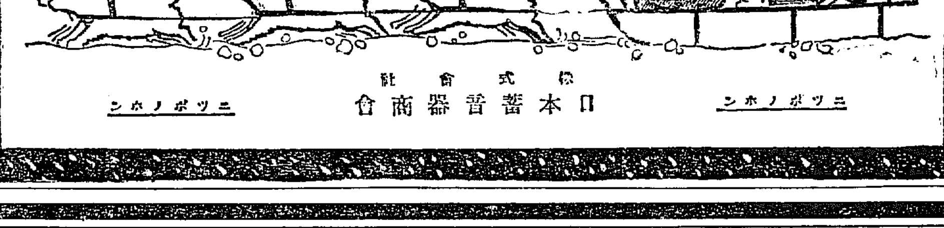


鯨飲！斗酒を傾くるも
痛飲！夜を徹するも
我『シンテン』は
醇良にして
衛生無害也
仁川府桃山町　朝日釀造株式會社

鷲印レコード
新年劈頭の歡樂
まづ此レコードから
美しき月報、賣出し案内　最寄蓄音器店にて無料贈

歌劇	十六夜清心（四枚）	尾上梅幸　市村羽左衛門
舞踊	一ツ家（三枚）	尾上松助
劇	伊勢音頭（七枚）	尾上榮三郎　市村竹松
清元	青海波（三枚）	喜久大夫
長唄	鞍馬山（三枚）	芳村伊十郎
俚謠	勝大島津節	新富町一平
小唄	御座付三下り　都々逸	新富町榮吉
浪花節	横川勘平	篠田實
筑前琵琶	荒乳の闘	橘旭翁
八木節	赤子屋（二枚）	大正坊主
其他樂隊、尺八、ハモニカ獨奏等	面白き曲種豐富	

外に特別賣出しとして寶塚少女歌劇、端唄、落語、義太夫あり
嶄然頭角を拔く
吹込の技術に於て　品質の優良に於て　曲種の撰擇に於て



ニツポノホン　ニツポノホン
株式會社 日本蓄音器商會

御歲暮に　御年始に　御贈答品は是非
名菓　登錄商標　松の實　松の薰　松の手葉
製造元 京城本町 トキワ製菓工場
發賣元 株式會社 明治屋　電話 [illegible]

◎ミツワ家庭藥
處方を明記して其内容を公開せる
小平理學博士監督製劑

特長
一、處方を明記して内容を公開す。
一、處方的確にして奏効顯著なり。
一、製劑精確にして効力一定不變なり。
一、藥品純良にして中毒の危險無し。
一、容器完全にして變質の虞無し。
一、内服藥は錠劑にして服用し易し。
一、價格低廉にして永く保存に耐ふ。

◎ミツワ家庭藥の種類
◎制酸錠　◎驅蟲錠　◎清涼劑　◎解熱錠　◎袪痰錠　◎鎭咳錠
◎結核錠　◎人參錠　◎複方人參錠　◎婦人湯藥　◎婦人坐藥　◎鎭靜錠
◎治淋藥　◎麻疾洗滌液　◎點眼液　◎鼻病液　◎齒痛液　◎含嗽錠
◎硼酸錠　◎鎭痛液　◎殺蟲液　◎養毛液　◎腋臭藥　◎撒布藥
◎泥膏　◎制痒膏　◎塗瘡膏　◎頑癬膏　◎凍瘡藥　◎痔の坐藥

小山田醫學士編 家庭治療法（全一冊）郵券にて金五拾錢を拂込めれば送呈す

◎ミツワ健胃錠
胃を健全になし食慾を增進せしむる
定價　百錠入 金貳拾五錢　三百錠入 金六拾錢
主要成分（重炭酸ナトリウム、重質炭酸マグネシア、次硝酸蒼鉛（詳細說明書記載））
適應症候　食慾減退、食物停滯、消化不良、溜飲、胃痛、惡心、嘔吐、噯氣、胃部膨脹、胃部壓重、胃酸過多、胃弱、神經性胃痛、急性及慢性胃加答兒等。
▼如斯人は◎ミツワ健胃錠を用ふべし▲
一、食餌の進まぬ人　一、消化の不良い人　一、食傷なした人
一、嘈雜のする人　一、嘔吐のある人　一、胃部の痞へる人
一、胃部の張る人　一、胃部の重苦しい人　一、胃加答兒に苦しむ人

◎ミツワ消化錠
食物の蛋白澱粉及脂肪を消化吸收せしむる
定價　百錠入 金四拾錢　三百錠入 金壹圓
主要成分（ヂアスターゼ、パンクレアチン（詳細說明書記載））
適應症候　消化不良、食物停滯、食慾缺乏、過食、胃加答兒、胃酸過多、胃弱、腸障害、貧血、榮養不良、病後衰弱等總て消化を促さんとする場合。其他胃
▼如斯人は◎ミツワ消化錠を用ふべし▲
一、食過ぎた人　一、食餌の進まぬ人　一、種々の病氣で消化の不良い人
一、胃部の痞へる人　一、胃部の張る人　一、胃部の重苦しい人
一、産後で衰弱して居る人　一、病後で衰弱して居る人

◎ミツワ緩下錠
瀉下作用緩和確實にして腹痛を起さゞる
定價　三十錠入 金拾五錢　百錠入 金參拾錢　三百錠入 金七拾錢
主要成分（カスカラサグラダ流動エキス、複方甘草散（詳細說明書記載））
適應症候　常習便秘、胃腸病、腦病、神經病、心臟病、肺病等より來たる便秘、其他便秘一般。
▼如斯人は◎ミツワ緩下錠を用ふべし▲
一、便通が無くて頭痛のする人　一、食慾の無い人　一、腹部の張る人
一、常習便秘の人　一、緩和な便通を得たい人

◎ミツワ止瀉錠
下痢就中過食寢冷等に因る下痢を止むる
定價　三十錠入 金貳拾五錢　七十錠入 金五拾錢
主要成分（次沒食子酸蒼鉛、タンニン酸アルブミン、沈降炭酸カルシウム、コロンボ根末（詳細說明書記載））
適應症候　過度或は不良の飮食又は寢冷より起る下痢、急性傳染病以外の諸病より起る下痢等。
▼如斯人は◎ミツワ止瀉錠を用ふべし▲
一、飮過ぎて下痢する人　一、寢冷して下痢する人　一、下痢して腹の鳴る人
一、食過ぎて下痢する人　一、下痢して腹の痛む人　一、裏急後重に苦しむ人

◎ミツワ解毒錠
傳染病流行の際豫防上缺くべからざる
定價　三十錠入 金貳拾錢　七十錠入 金四拾錢
主要成分（メチーレンクレオソート、精製骨炭末、白陶土（詳細說明書記載））
適應症候　酒飮過食の場合、不良の飮食物を攝りたる場合、感冒の場合、傳染病者に接したる場合等に、胃腸を防腐殺菌し胃腸病を豫防す。
▼如斯人は◎ミツワ解毒錠を用ふべし▲
一、飮過ぎた人　一、食過ぎた人　一、不良い飮食物を攝つた人
一、傳染病者に接した人　一、胃腸を防腐殺菌したい人　一、胃腸病を豫防したい人

全國到る處の藥舖其他にて取次販賣す。最寄に取次店なきときは本舖より直送す。（郵券代用不苦。取次販賣簡易、割引確實適當。發賣品目錄及取次販賣規定申込次第發呈。）
振替貯金口座東京七一〇　ミツワ石鹸發賣元　東京橋町　丸見屋商店
ミツワ家庭藥は三越呉服店藥品部を初め各大藥貨店藥品部にても販賣致居候
(10・1)